



白人ハーフ熟女に
寝取られた彼氏

72P

この人は僕の彼女。
名前はミユキ。



性格もいいし、
見た目も可愛いので、
ずっと大切にしようと思ってます。

ずっと好きで、
いつ告白しようか、
迷ってたんだけど、
とある日に思い切って告白した。



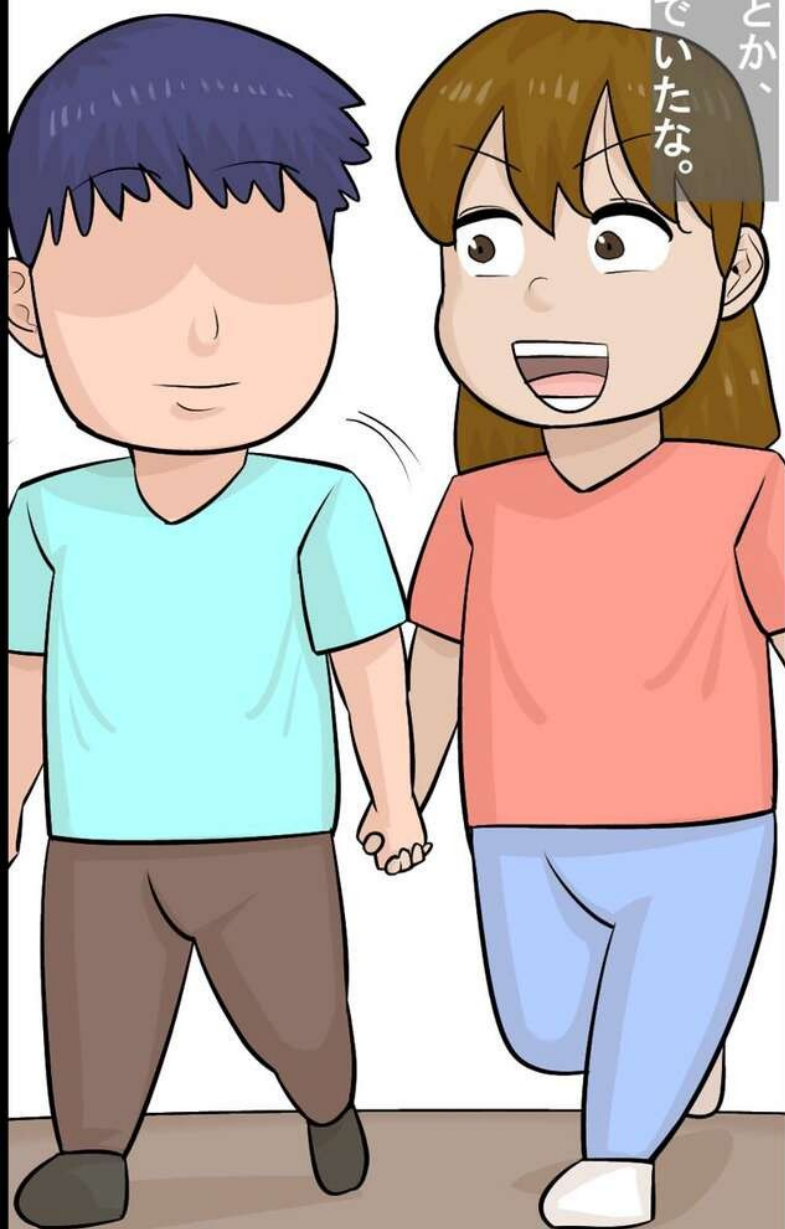
交際が始まった後は、
手を握って、
デートしたりしていたなあ。



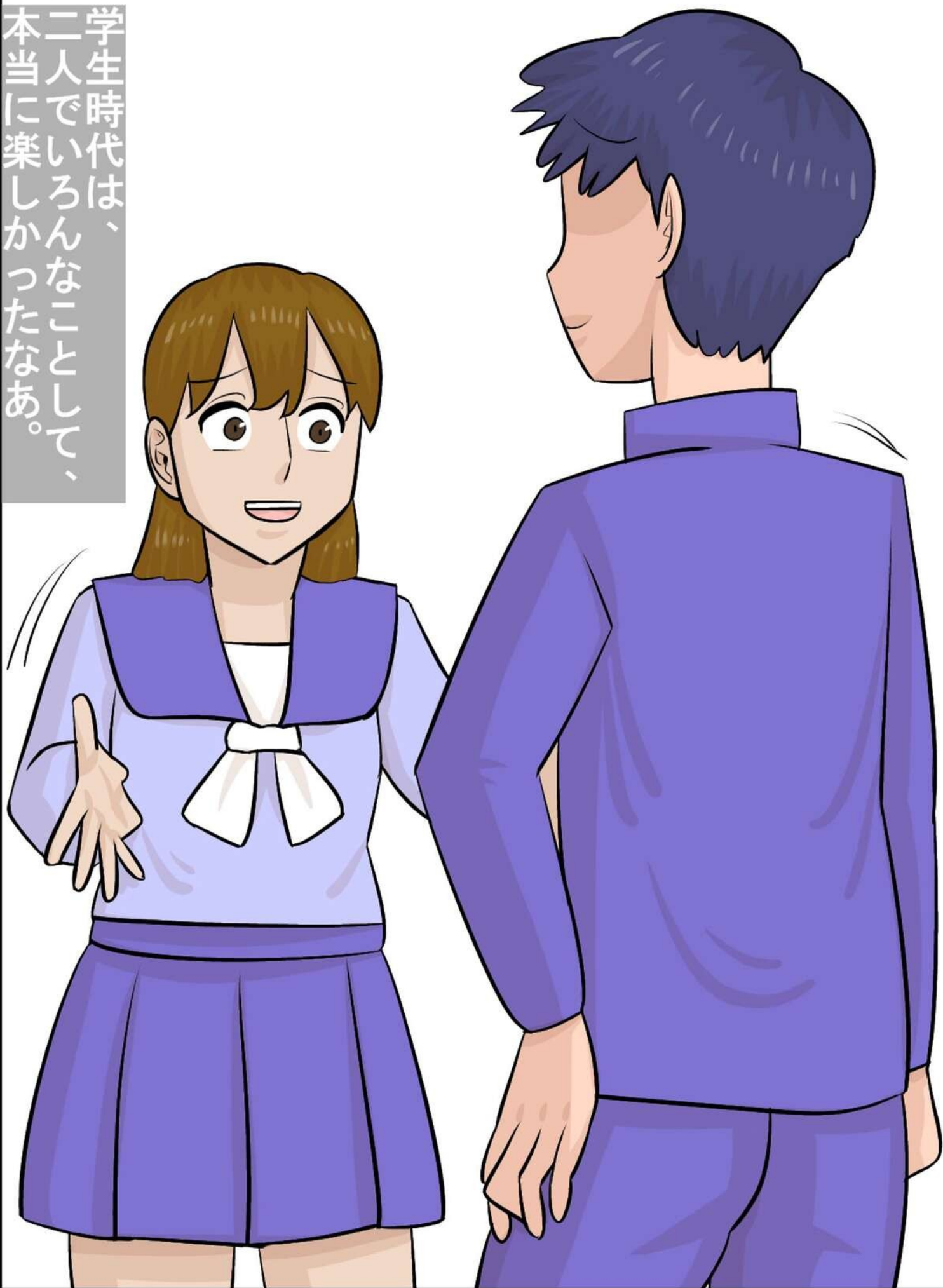
この前、
キスしちゃった。

ミュキから、
すごくいい匂いがした。

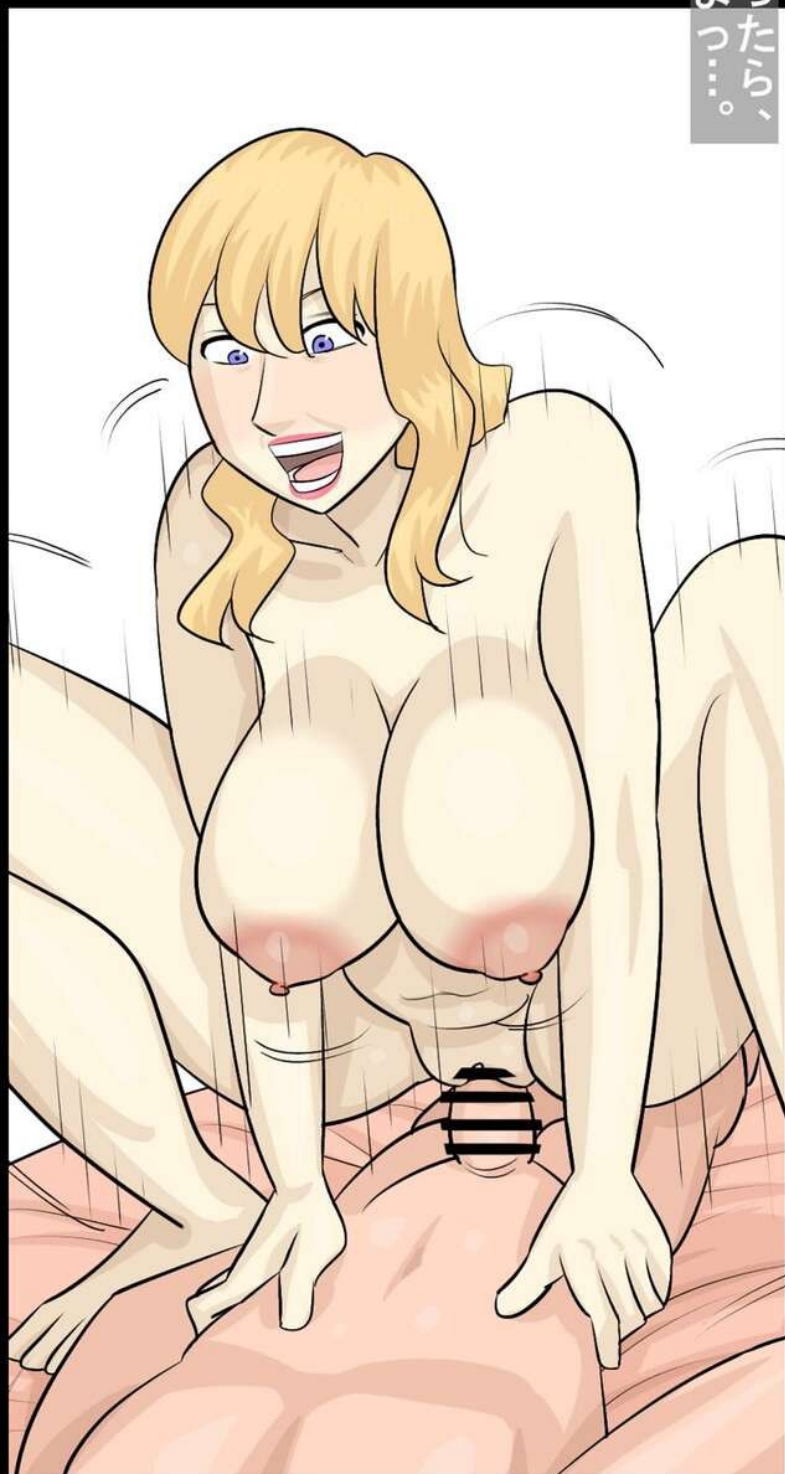
よく近所で鬼ごっことか、
かくれんぼして、
ミュキと一緒に遊んでいたな。



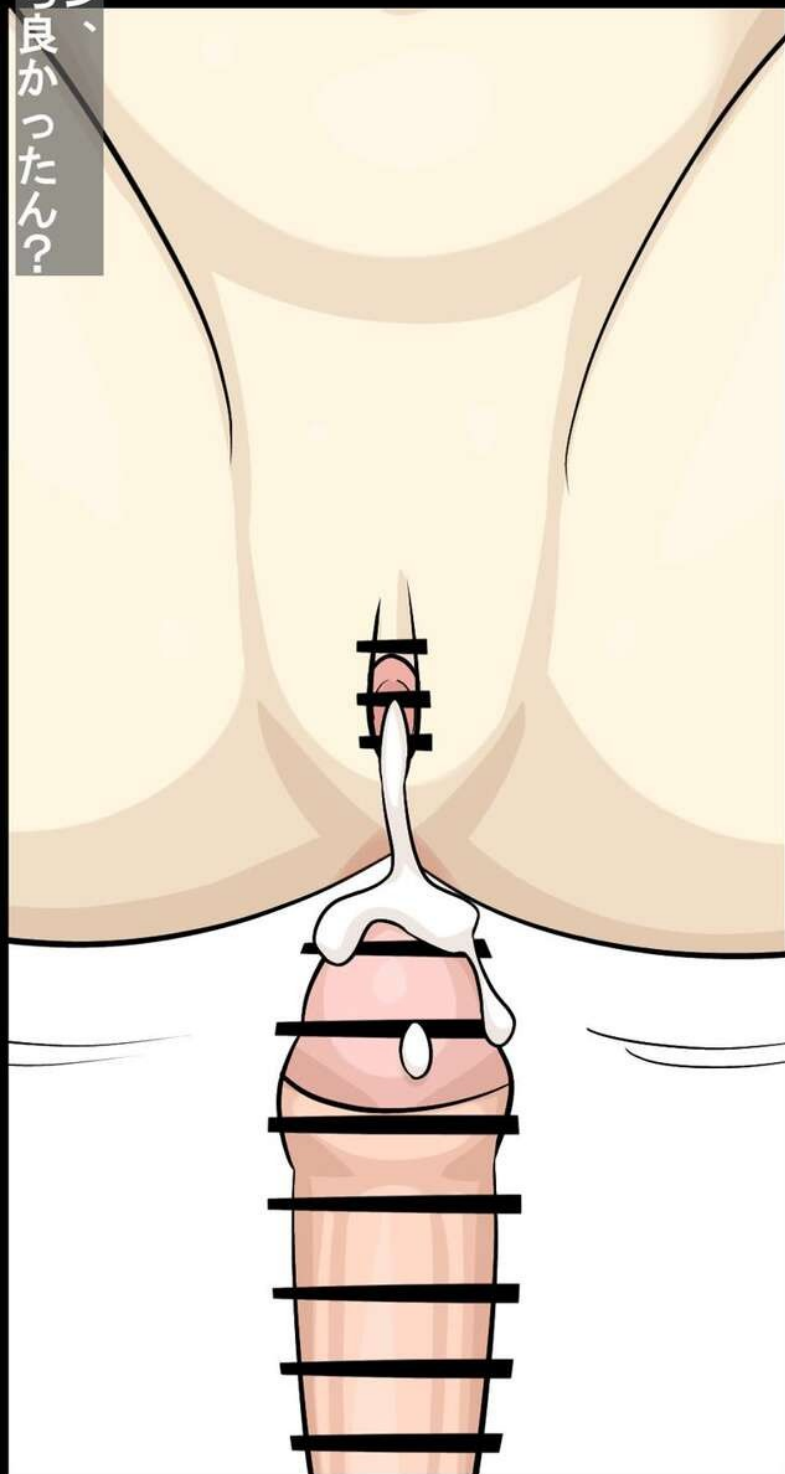
学生時代は、
二人でいろんなことして、
本当に楽しかったなあ。



それ以上やったら、
イっちゃうよっ…。



私のピストン、
そんな気持ち良かったん？



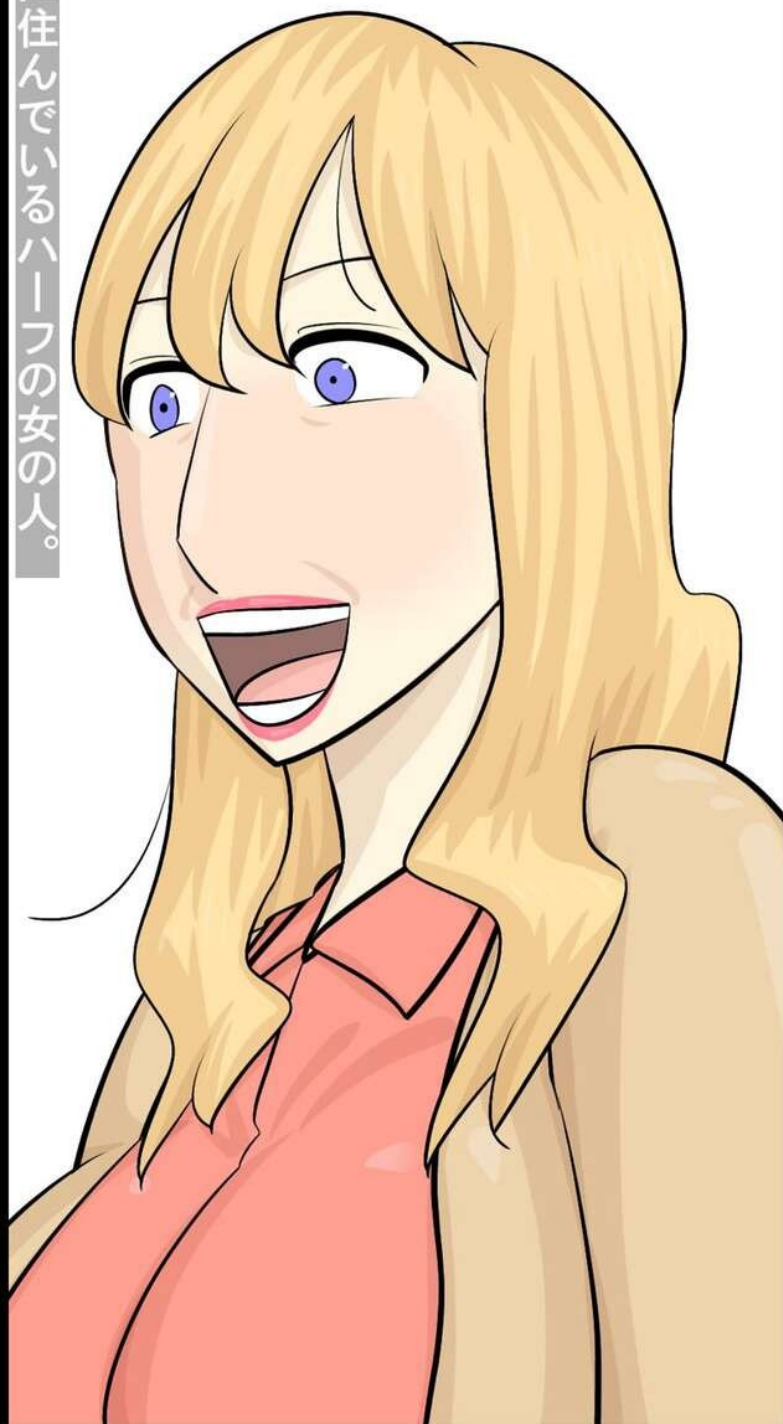
はあ…はあ…。

ああ…。

なんでこんなこと、
しちゃったんだろう…。



この人は近くに住んでいるハーフの女の人。



白人とのハーフだから、色白で目鼻立ちが整っていて、きれいなんだよねー。



僕にも優しくしてくれるので、
いつも助かっている。

この前、無理やり、連れ込まれて、

私とエッチなことせえへん？

肉体関係を迫られた。

いやっ…何言っただよ…。



私に任せてや。



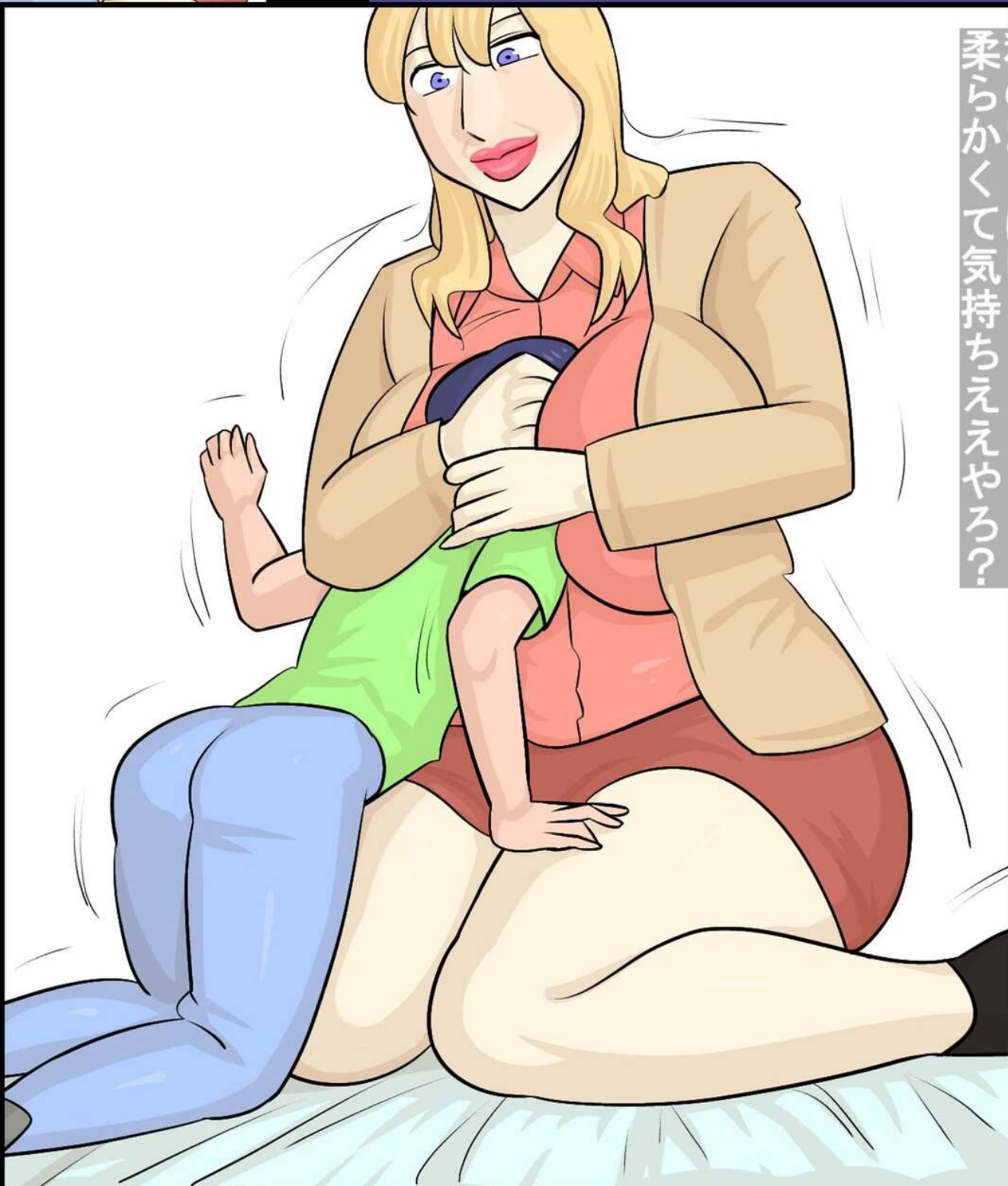
何するんだよっ…。

もっと近くに來てやー。

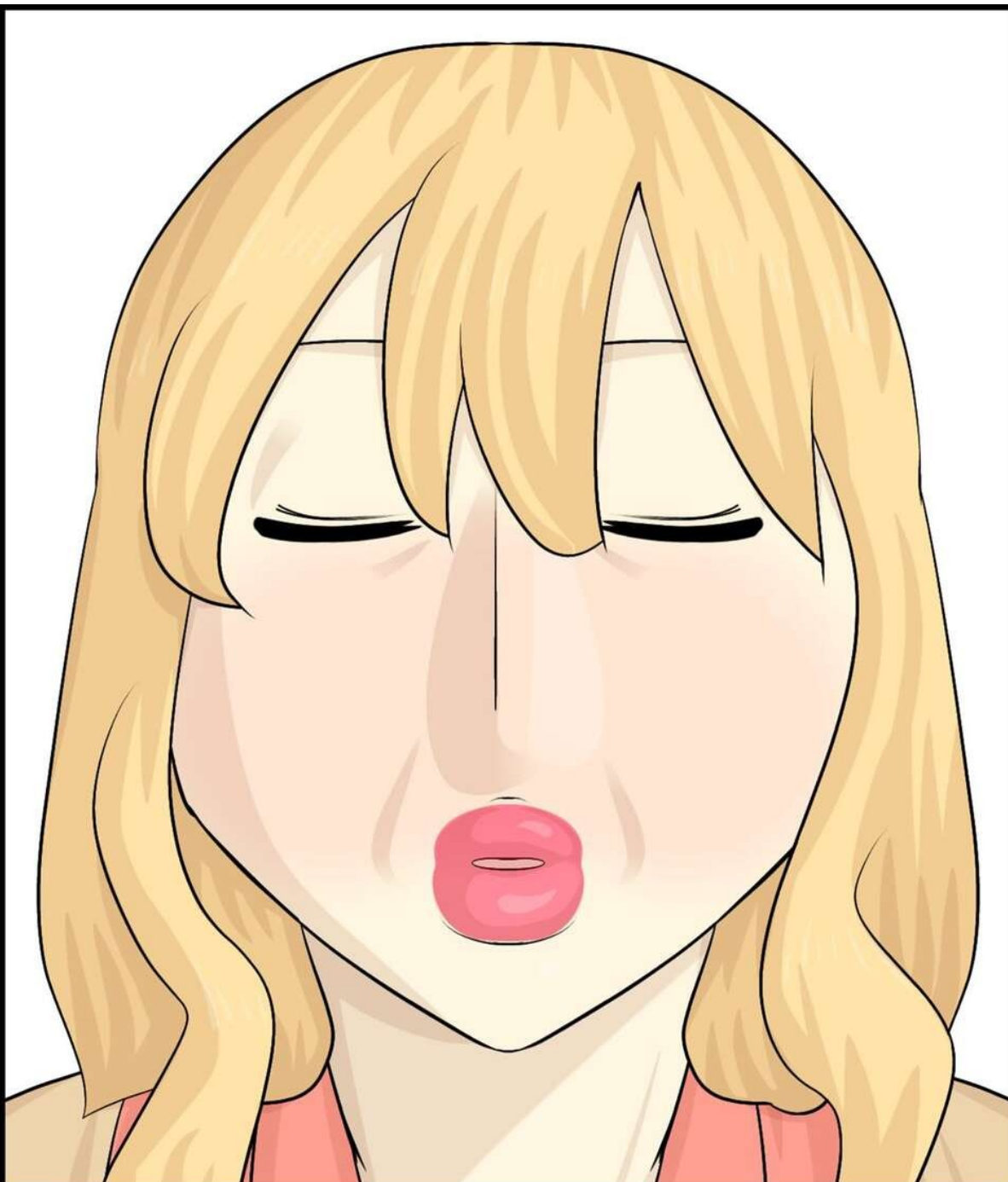


ちよっ…
何してんだっ…。

どうや…？
私のおっぱい、
柔らかくて気持ちええやろ？



んっ…んふっ…。



んー。

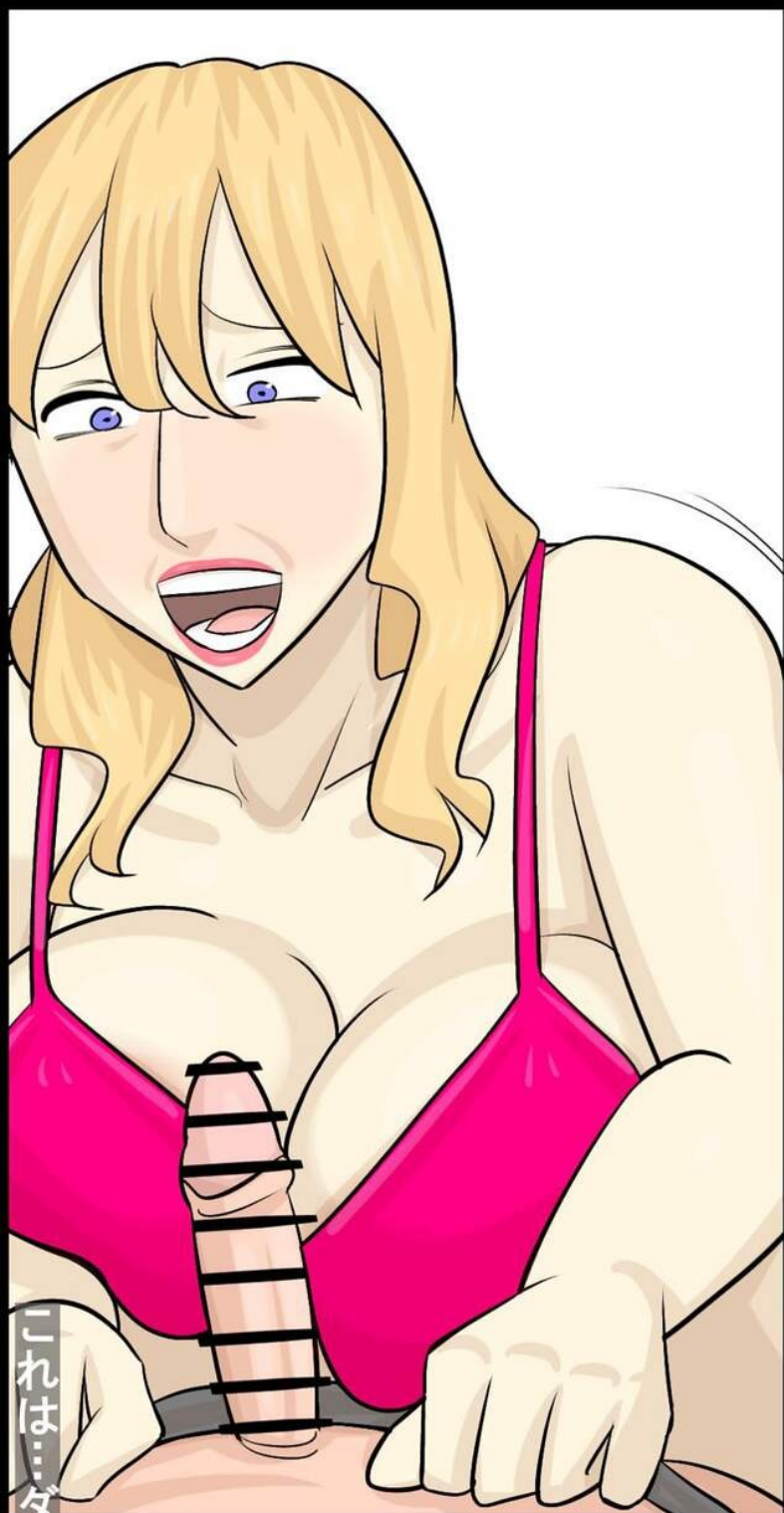
待って…。

んまっ。

これで、
二人とも、
裸やな。

.....。

これも、
脱ごうや。



これは...ダメだよ...。



ちんぽ、
隠さなくてええんやで。



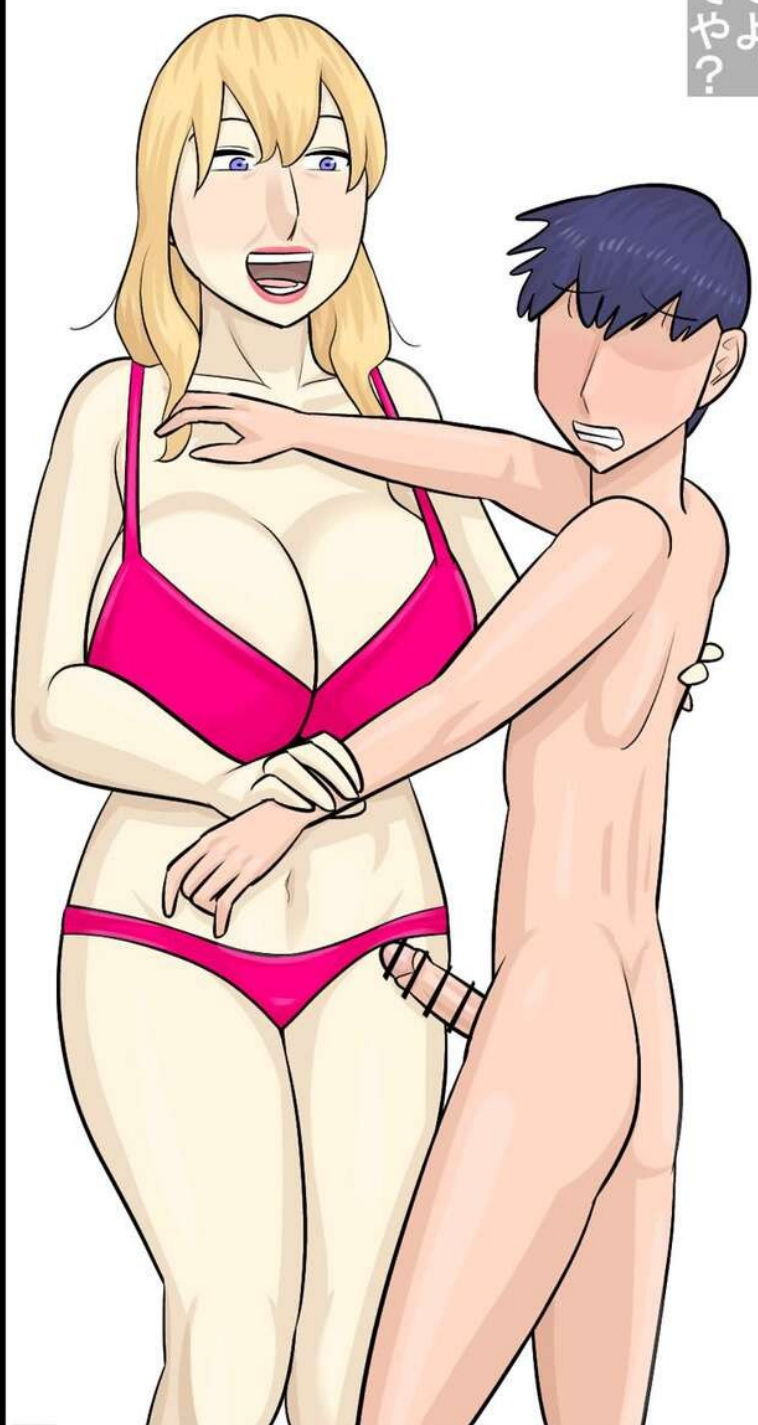
はっ…恥ずかしいんだけど…。

暴れんといてや？
私があなただのこと、
気持ち良くしたるから。

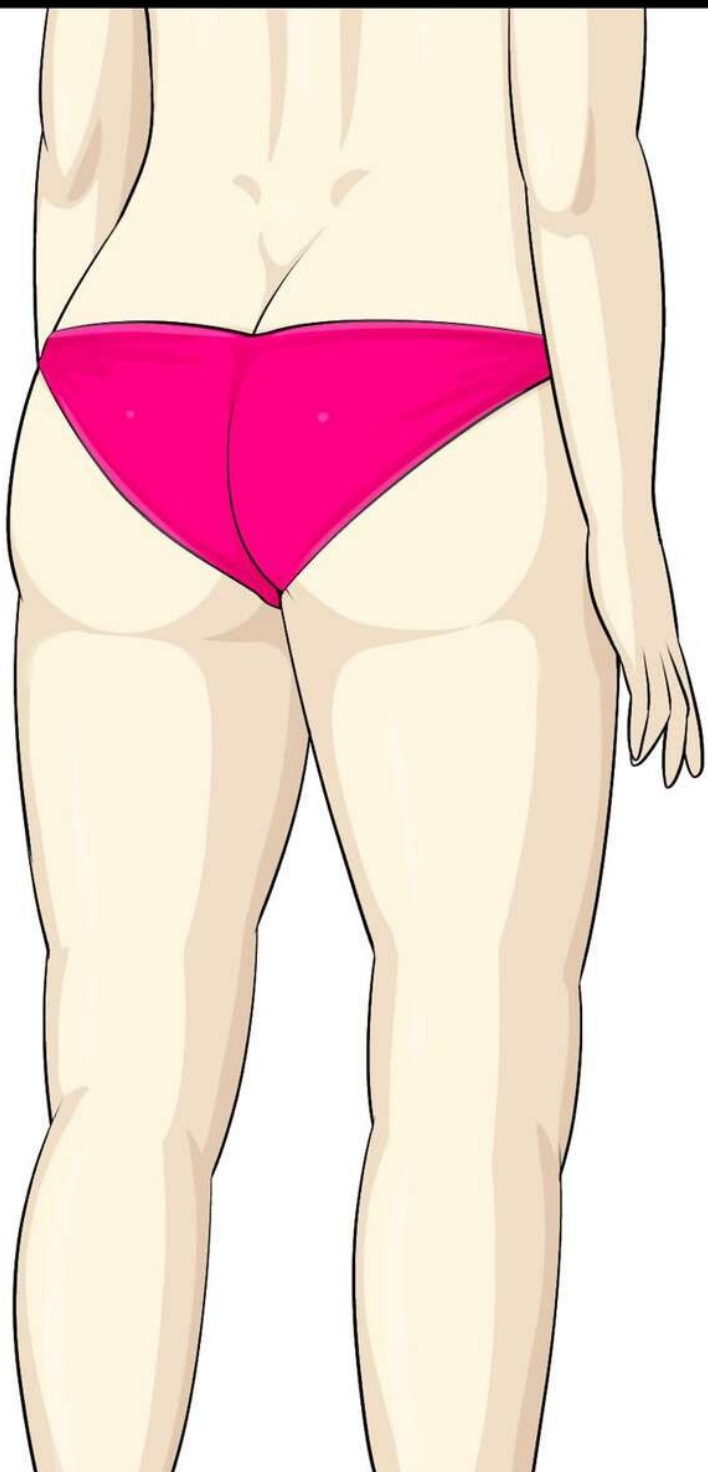


はっ…放してっ…。

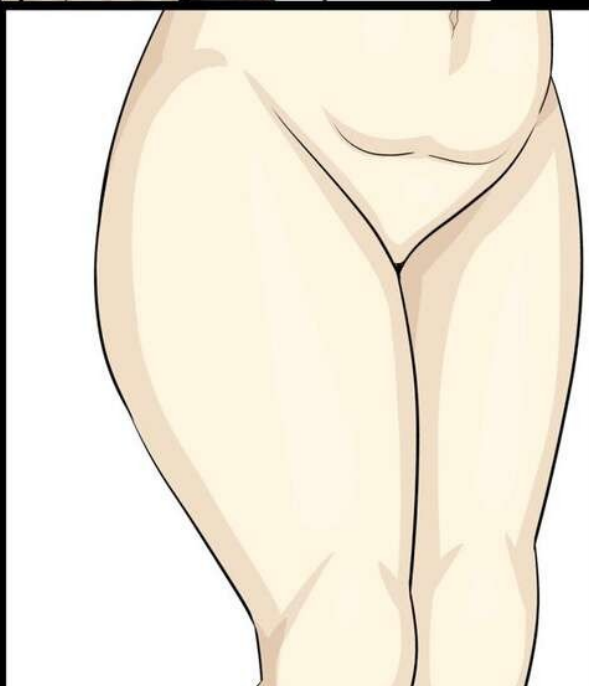
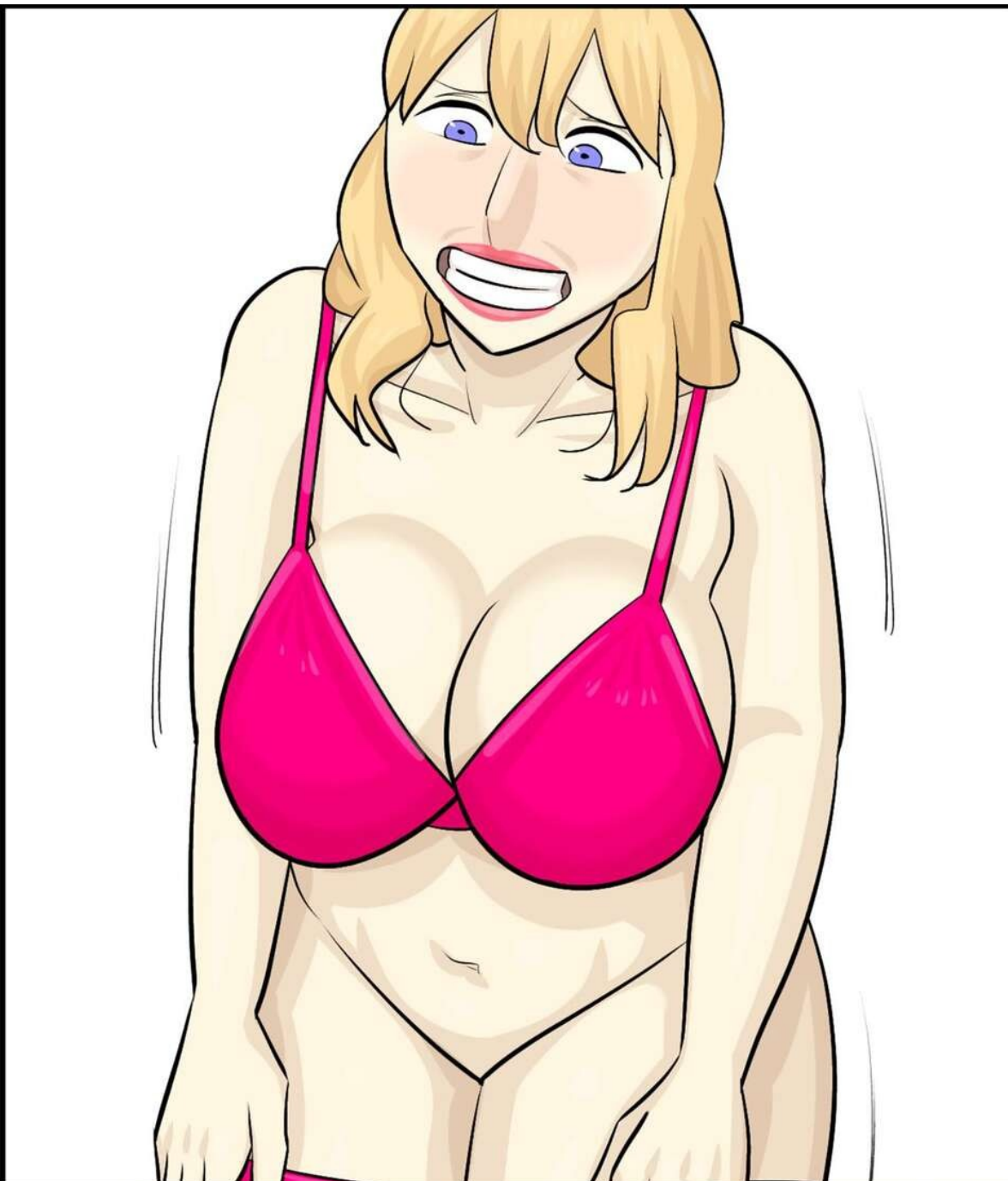
暴れへんといてよ。
おとなしくしてや？



やめしよ。



下も脱ぐで。



まんことお尻、
丸見えになってもうた。

上も、
取ってまうわ。

いやっ…そんなこと、
しないでいいから…。

手コキしたるな。

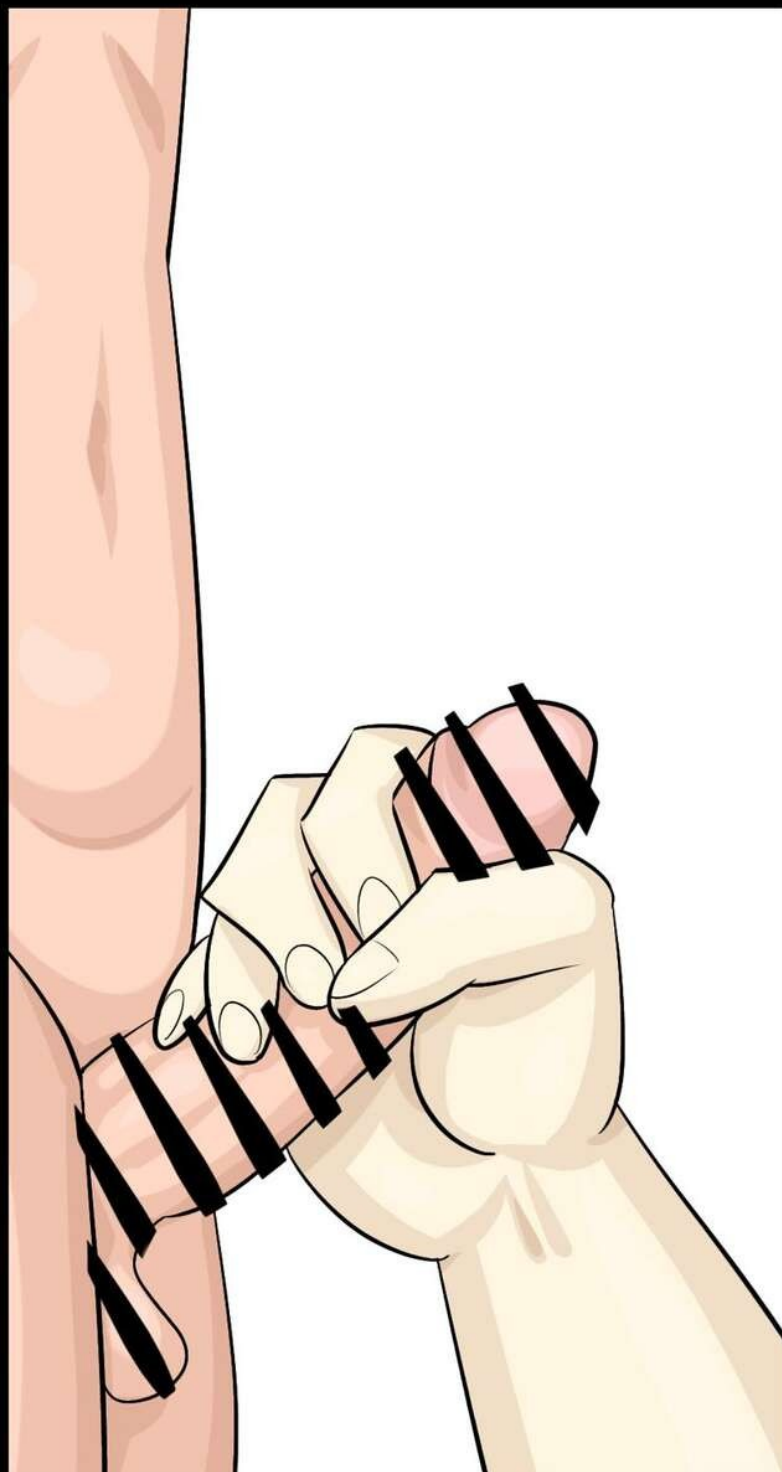
いやっ…そんなこと、
しないでいいから…。



おっぱい、
全部出てしまった。



あっ…。

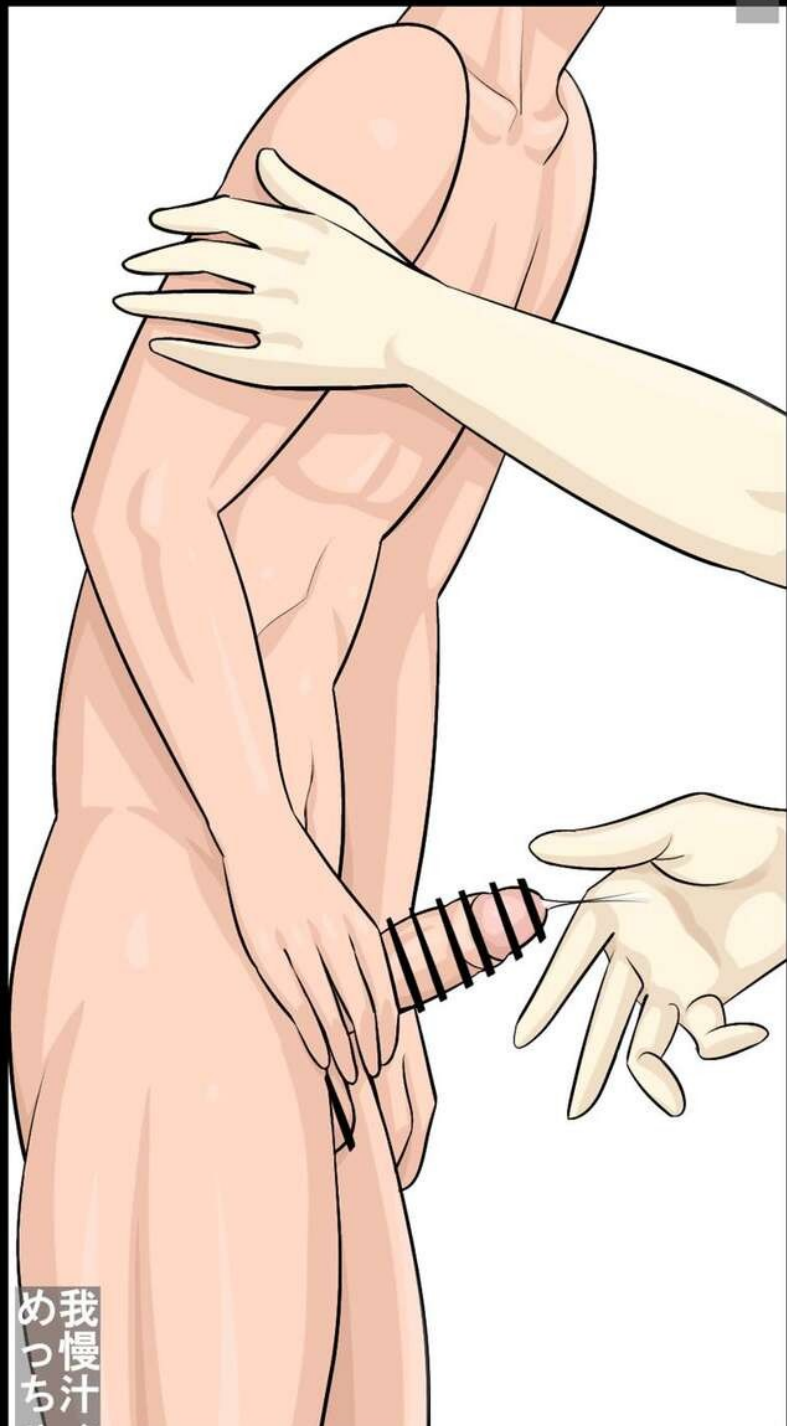


しごく速さ、
これくらいでええか？

あっ…やめてよっ。

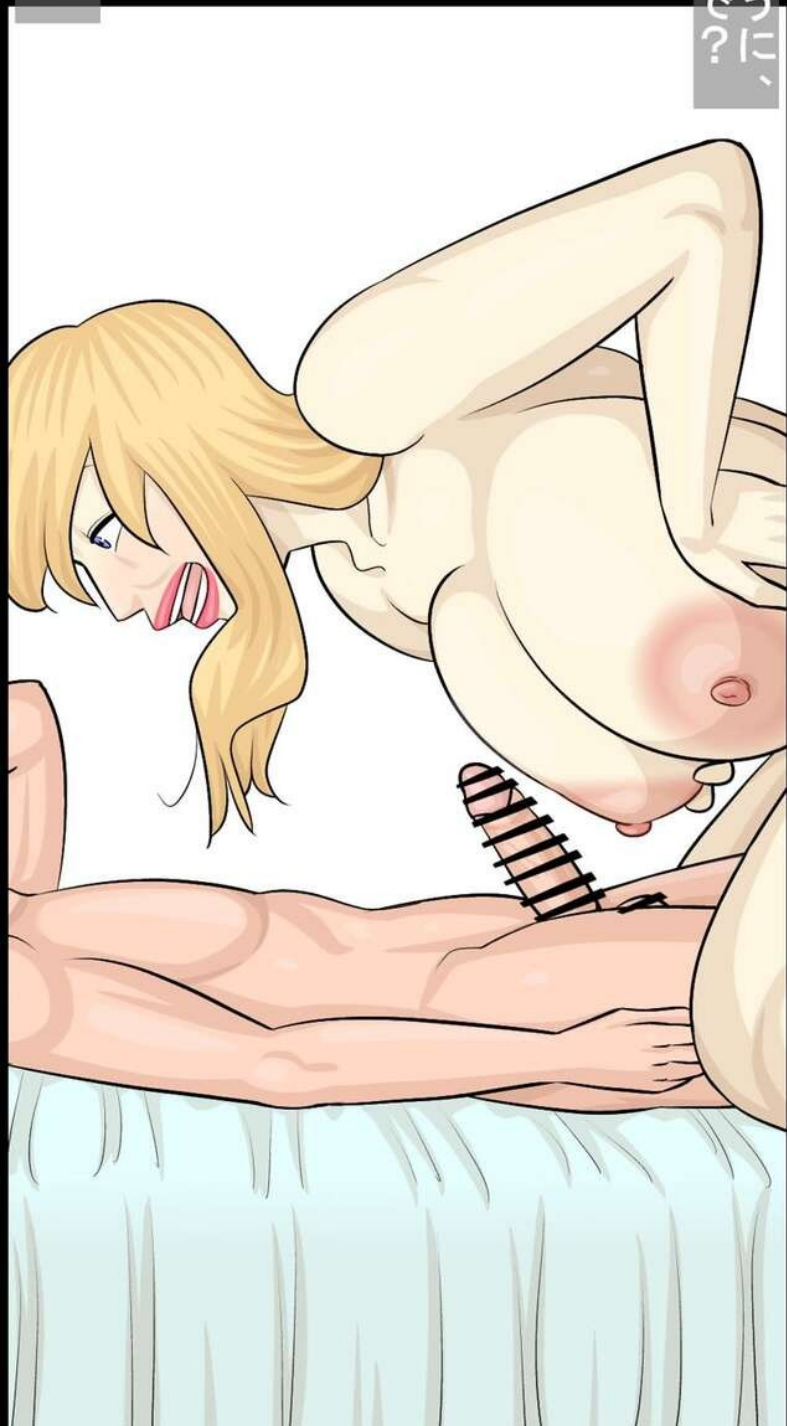


はあ…はあ…。



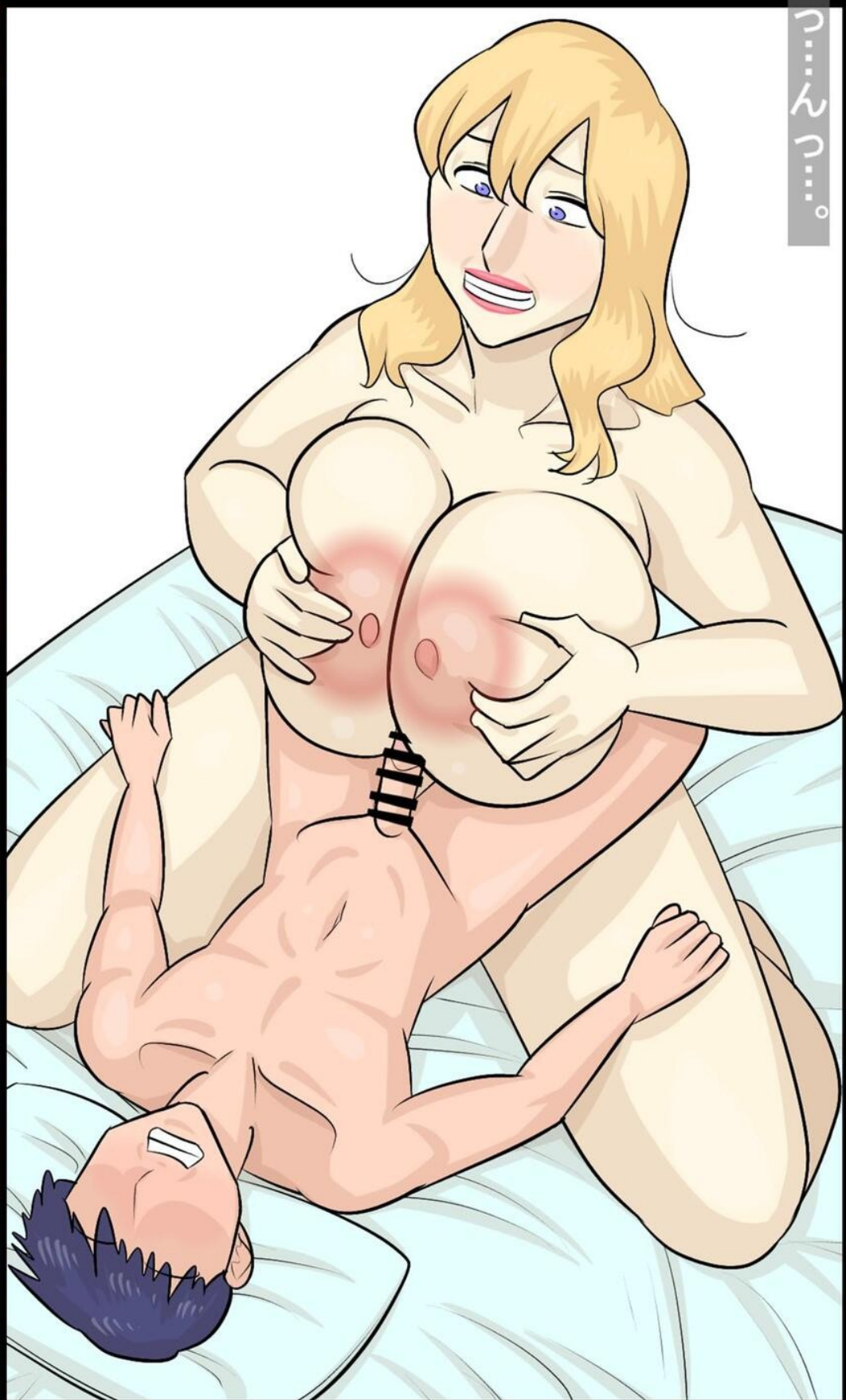
我慢汁、
めっちゃ出てるやん。

射精できるように、
少し強くするで？

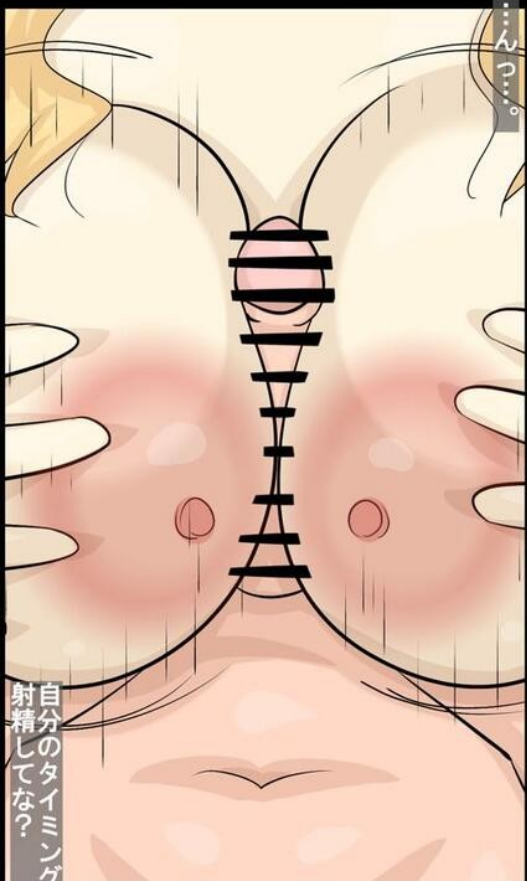


ちよっと、
待ってよっ…。

やめっ…んっ…。



んっ…んっ…。



自分のタイミングで、
射精してな？

ああっ…。



すっっ。
いっぱい出てるやんっ。

はあ...はあ...

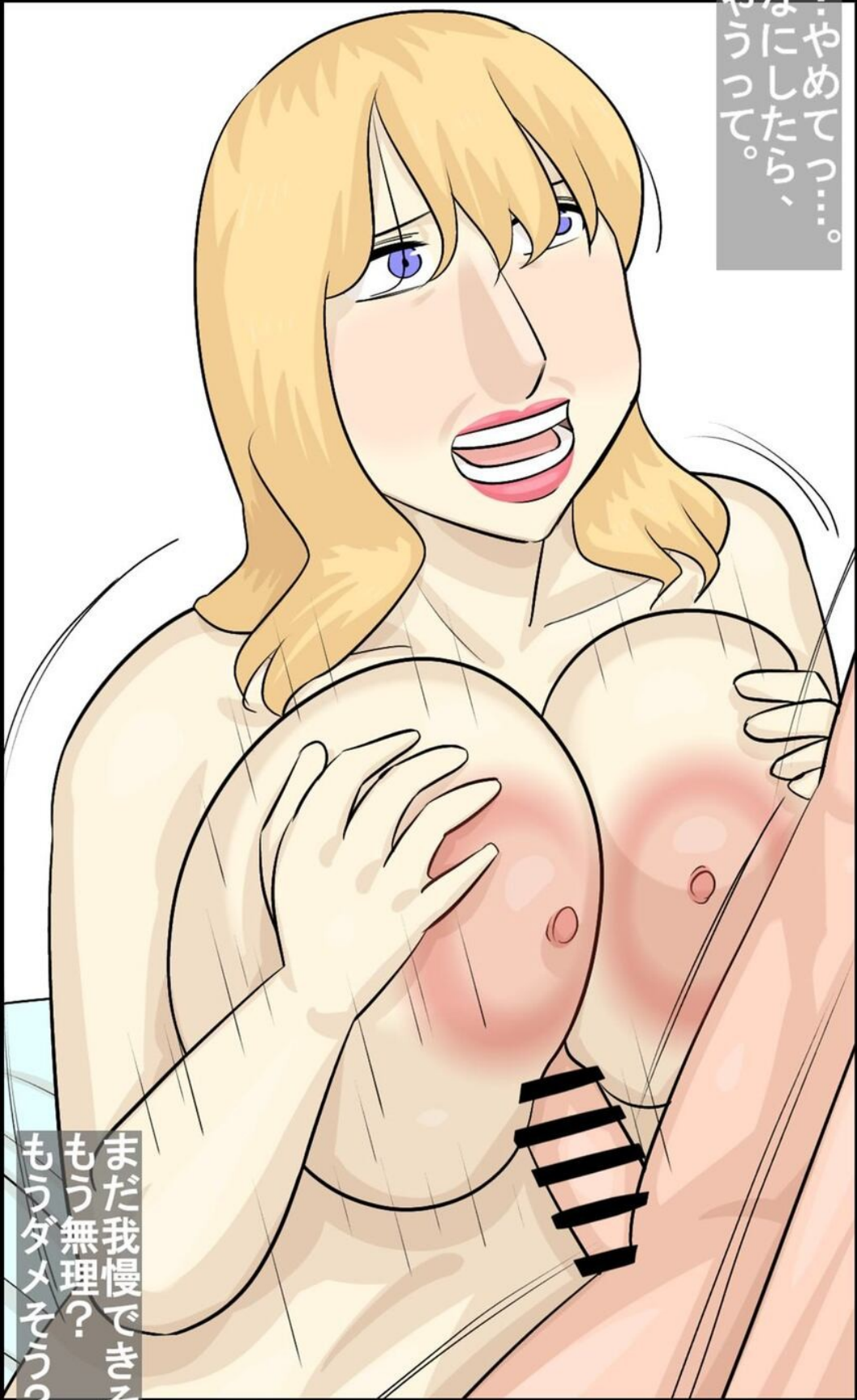
あんっ、
めったかい精子。
めっちゃベトベトしてるやん。

やっ...やめてっ...。
そんなにしたら、
出ちゃうって。



あなたのキンタマ、
空っぽにしたるわ。

いやっ...それはダメだよ...。



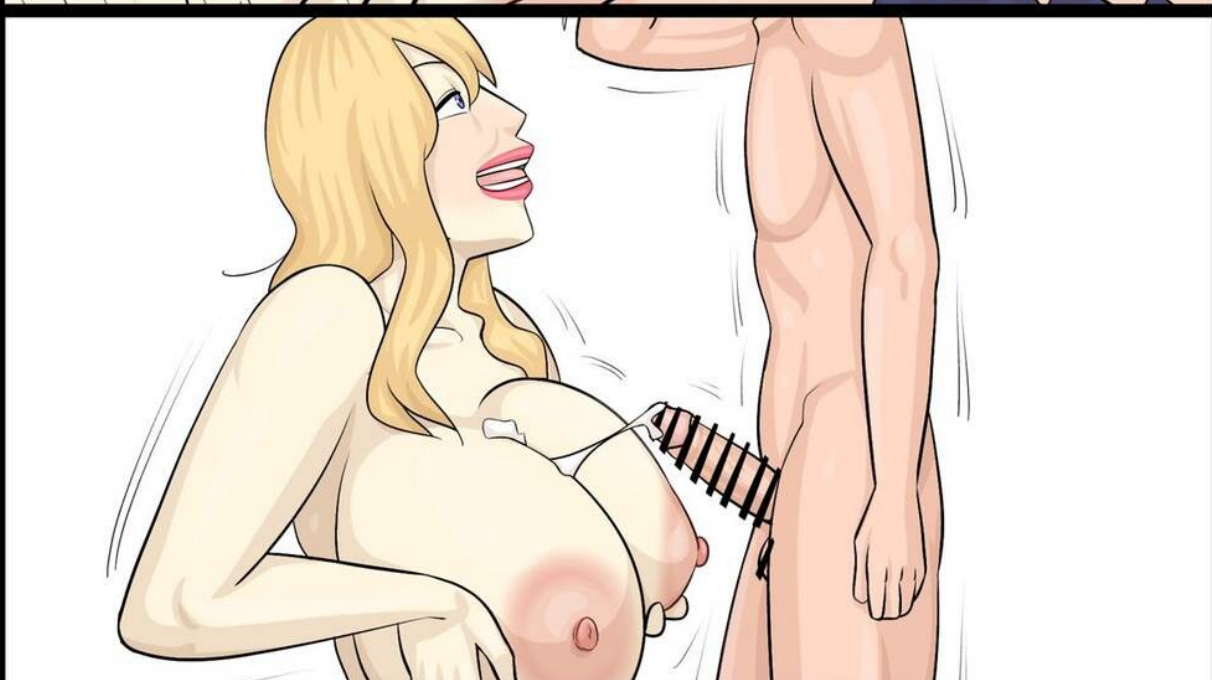
まだ我慢できそうっ？
もう無理？
もうダメそう？

ああっ…出ちやうっ…。



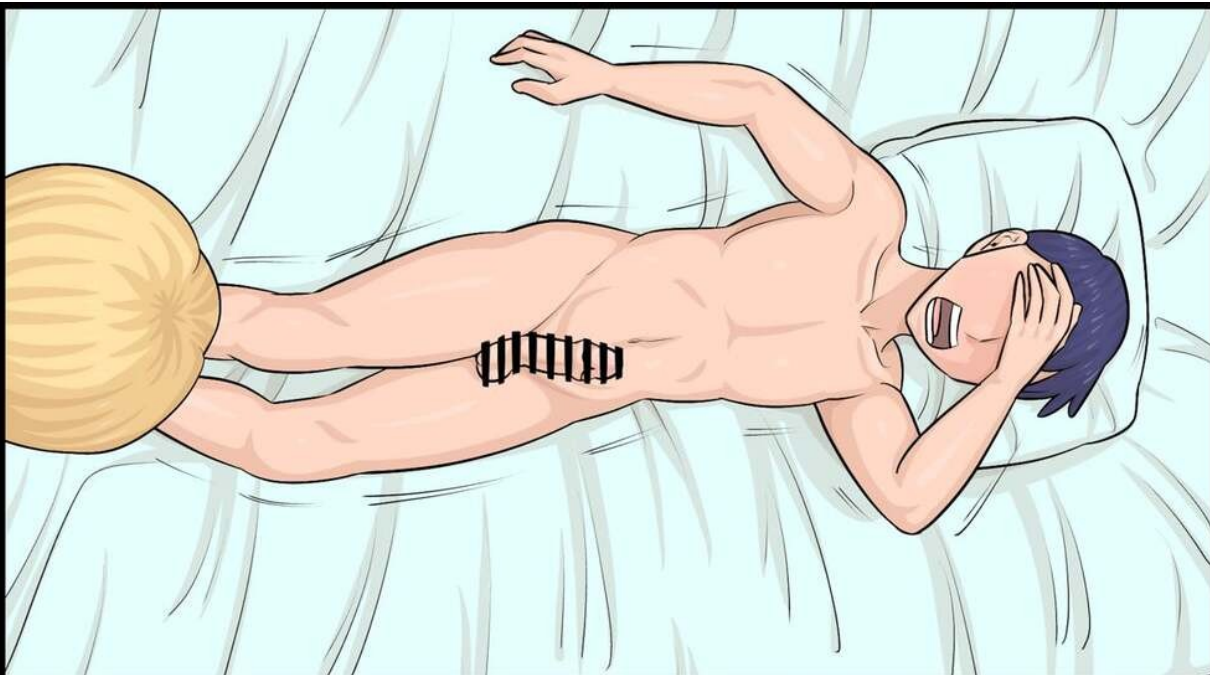
すっ。っ。
いっぱい出てるやんっ。

あっ…。



あなたの精子、
量多すぎやで。
そんなに興奮したんかいな？

大丈夫？
いったん休む？



はあ...はあ...。

次もまた、
気持ち良くしたるから、
楽しみにしといてな。



.....。

この前、めっちゃあえいでたやんな。今日も私が気持ち良くしたるな？

もう無理だよ...勘弁してっ...

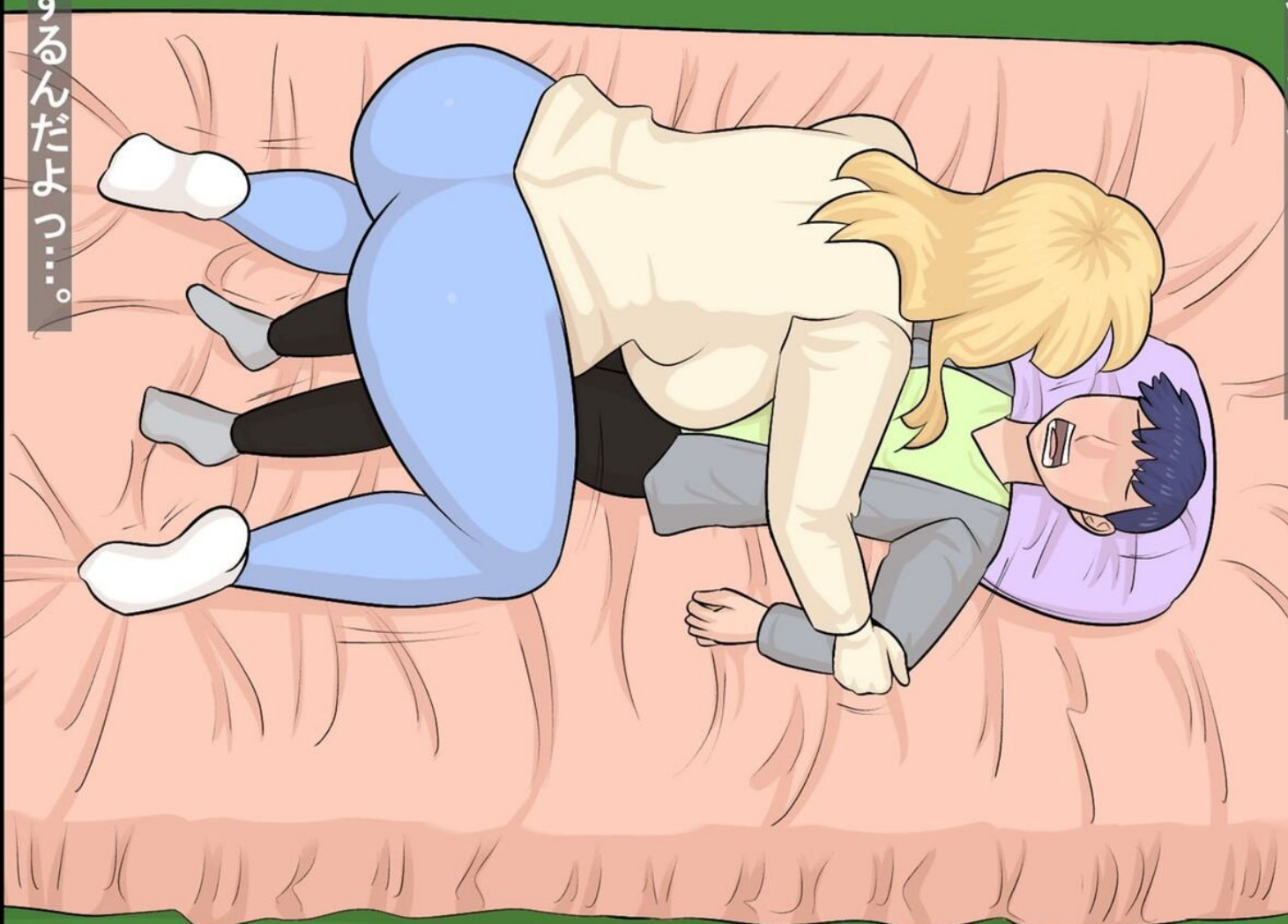
逃げてても無駄やで...

誰かつ...助けてっ。

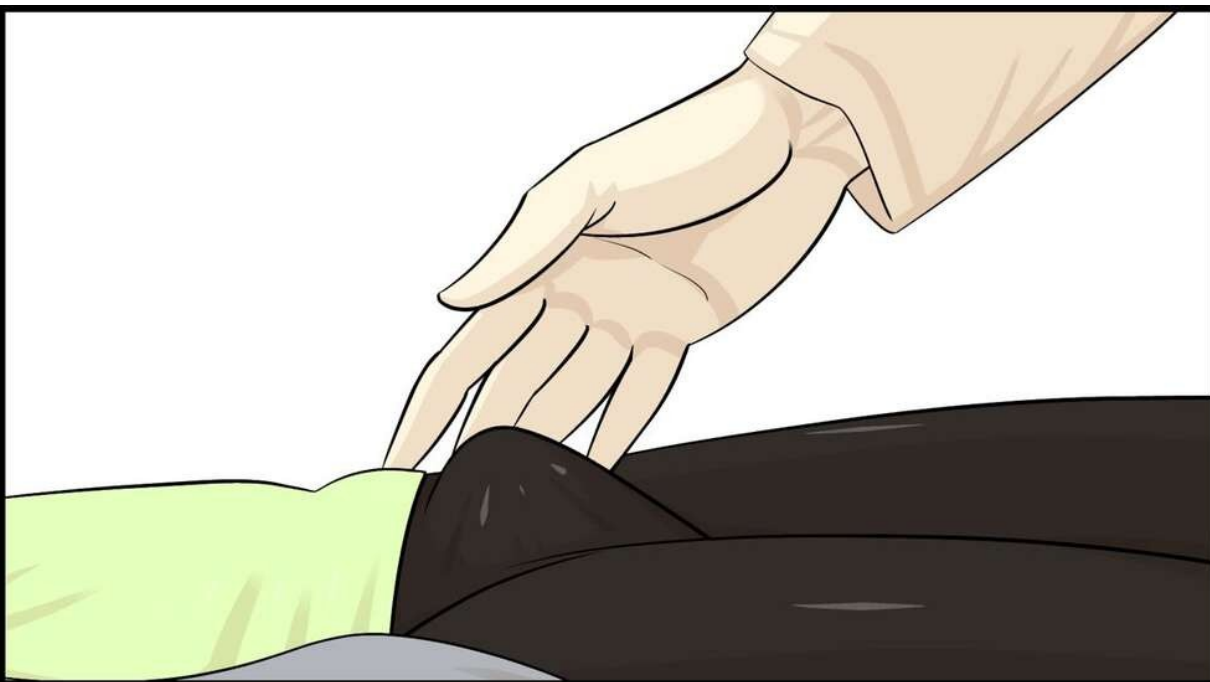


緊張せんでええからな？力抜いてや？

何するんだよっ...



「ここは、
どうなってるかな？」



「なあ……ここ、
もう大きくなつとるやん。」



「そっ……そんなわけないでしょっつ……。」

服、脱ごかな？

いやっ…そんなこと、
しなくていいから…。

裸になつてしまつたね。



この下着どうや？
エッチやない？

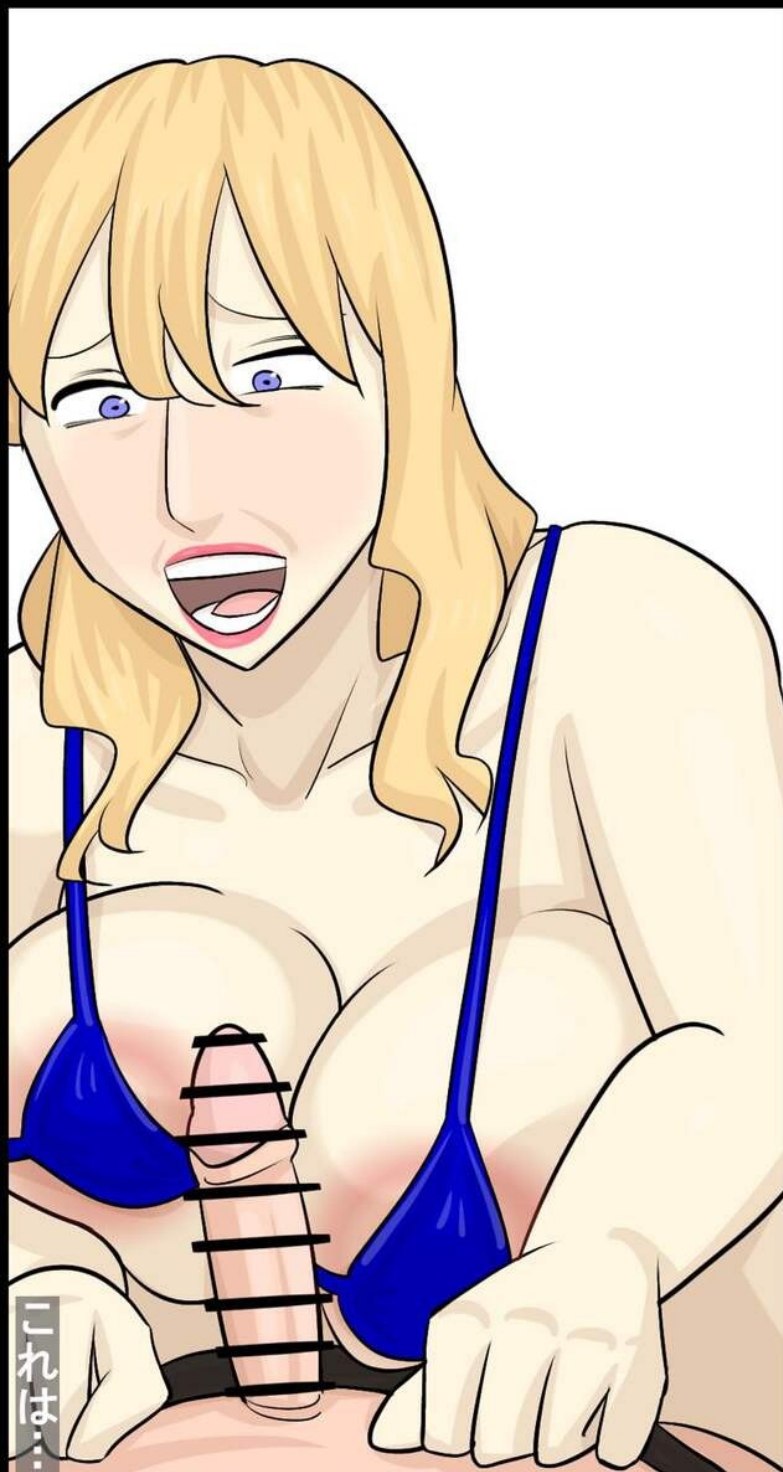
ちよっ…服着てよっ…。



はっ…恥ずかしいよ…。

これも、
脱ごうや。

ちんぽ、
隠さなくてええんやで。



これは…ダメだよ…。

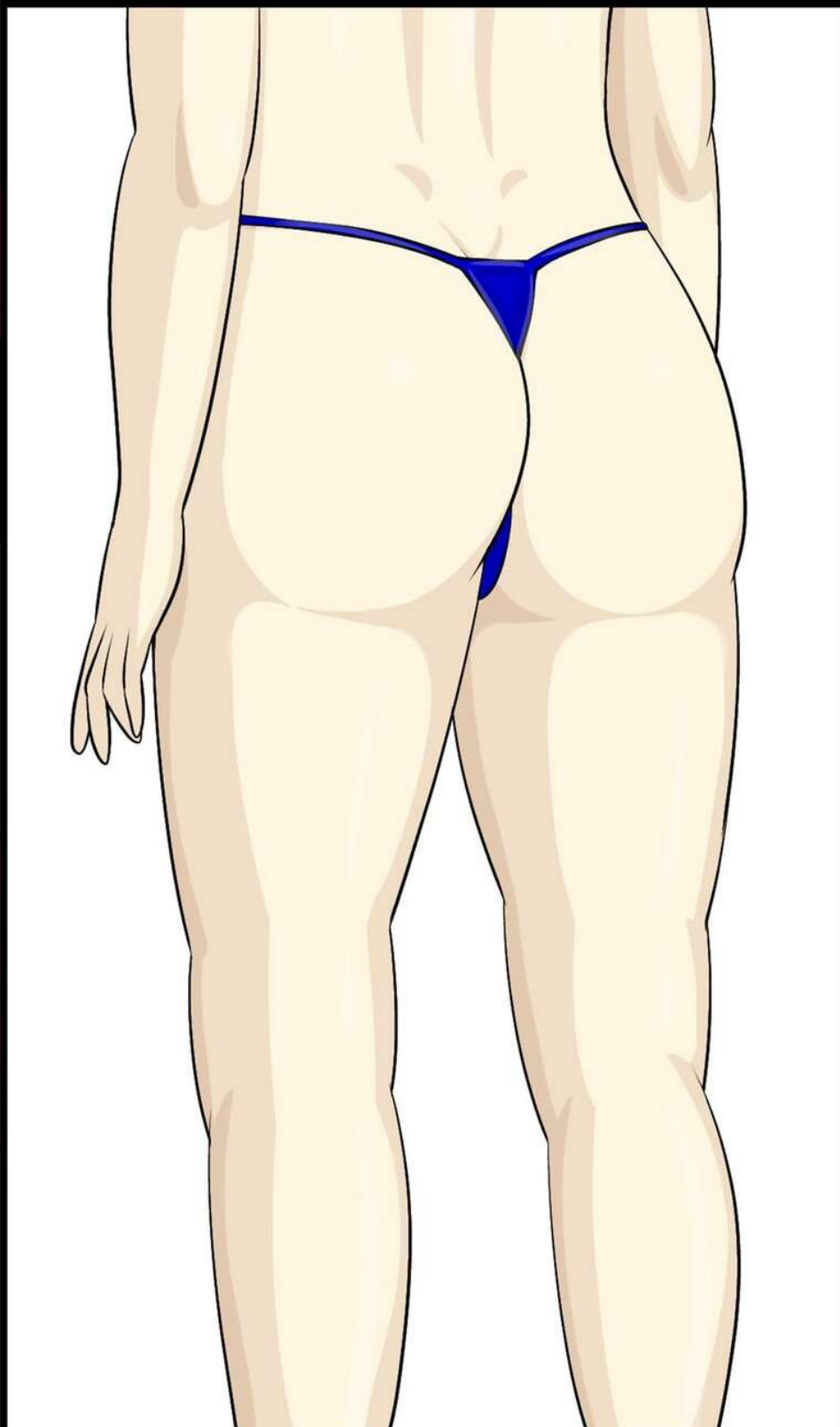


……。

下も照くで。

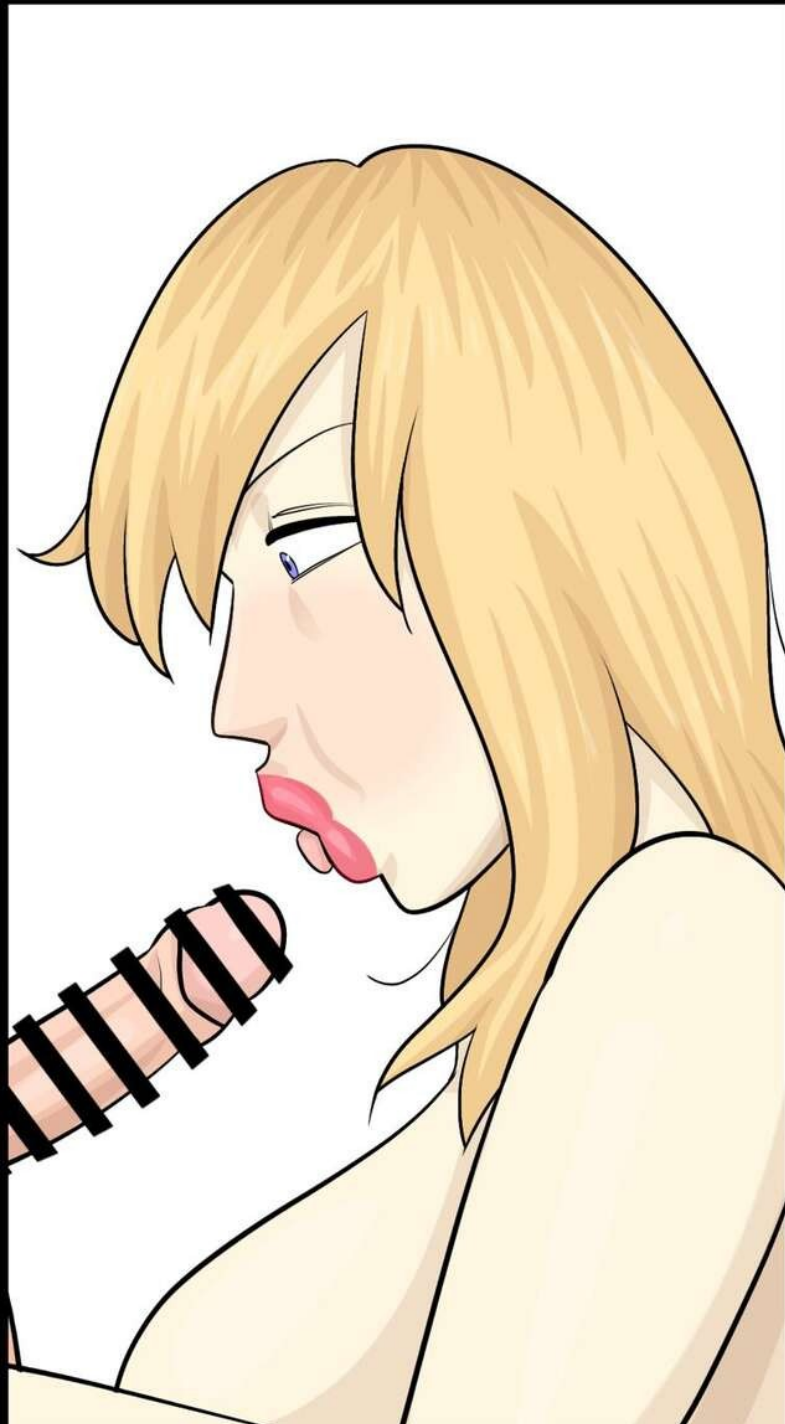


まんことお尻、
丸見えになってもうた。

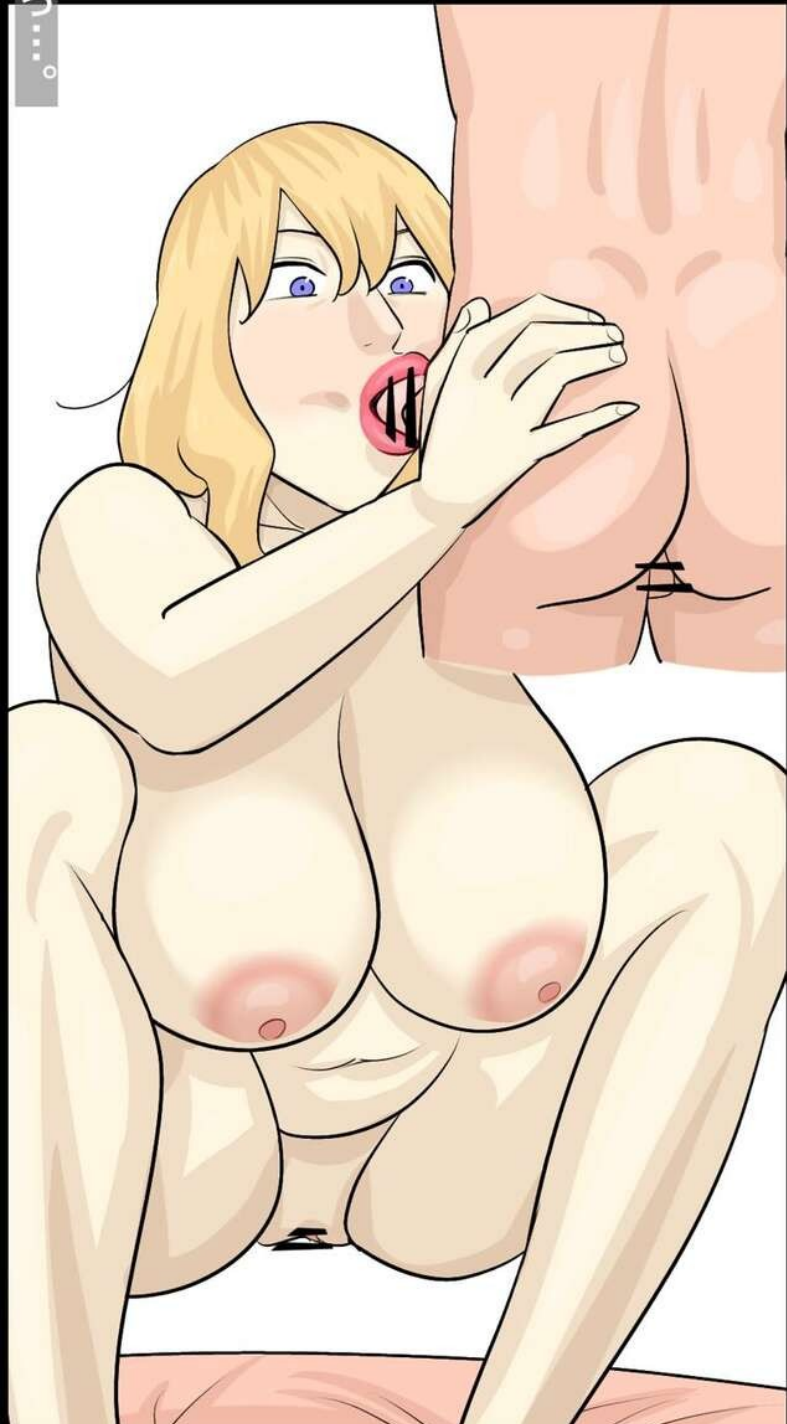


ちんぽ、
なめるで？

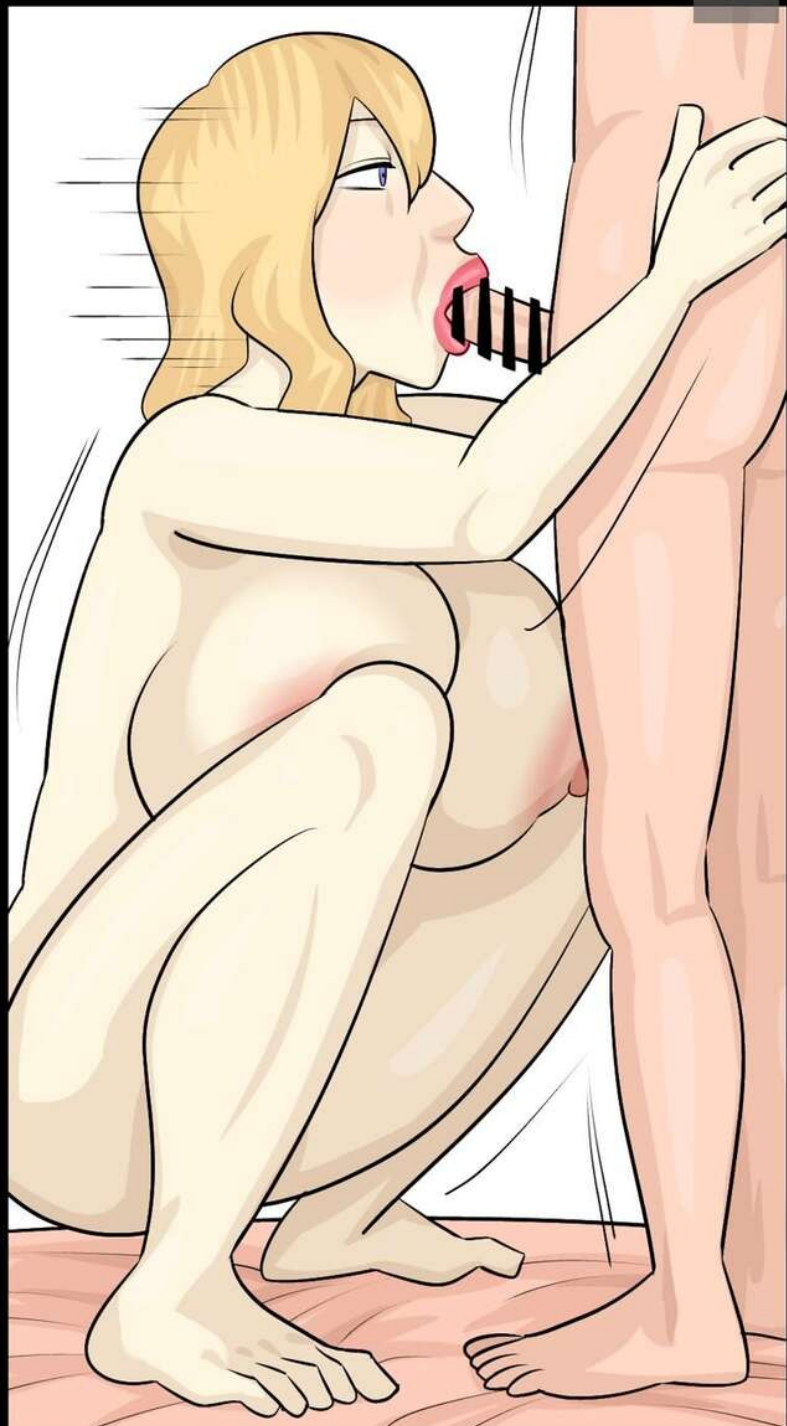
やめてっ。



あっ…そこはっ。



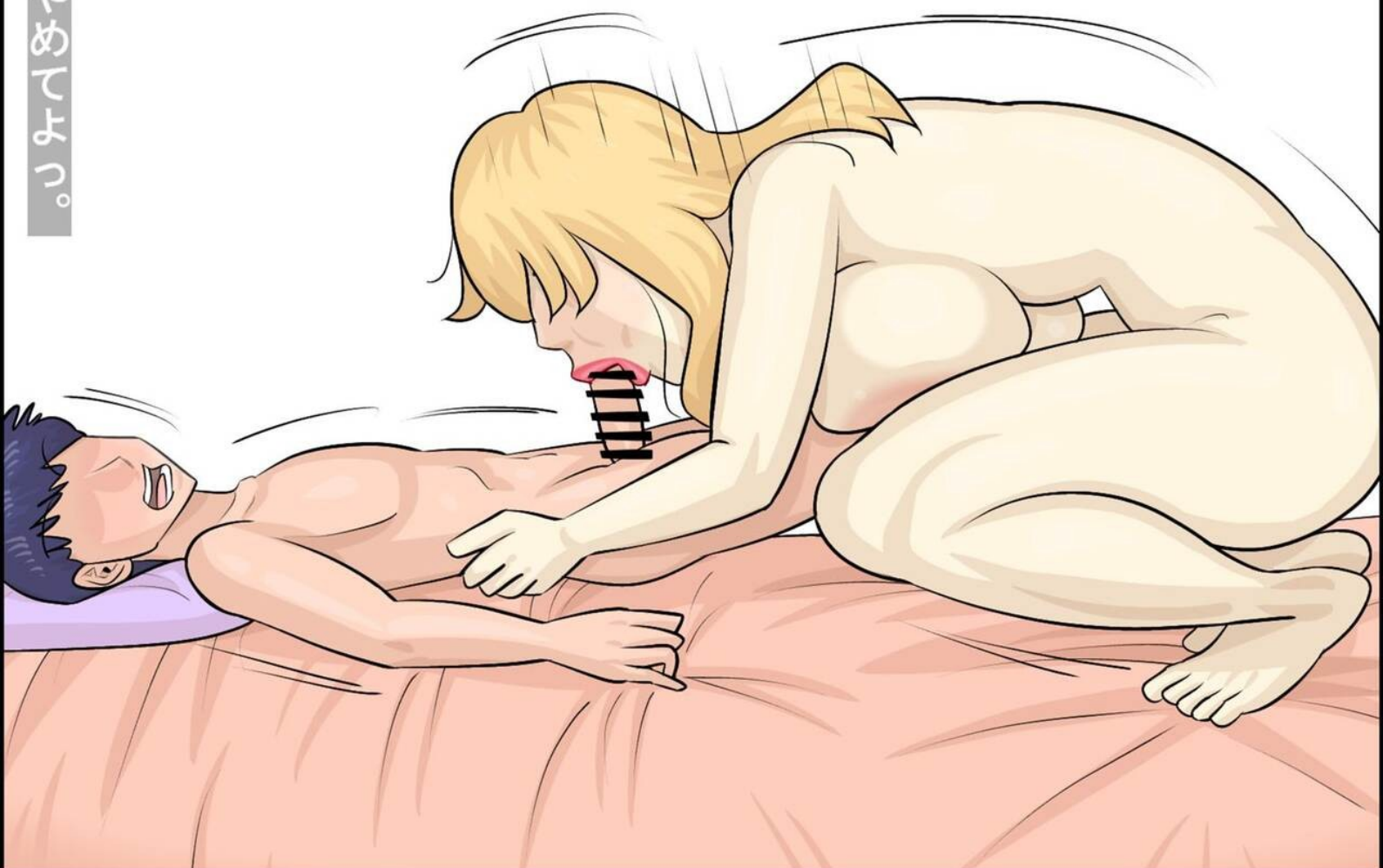
だから、
やめてってば。



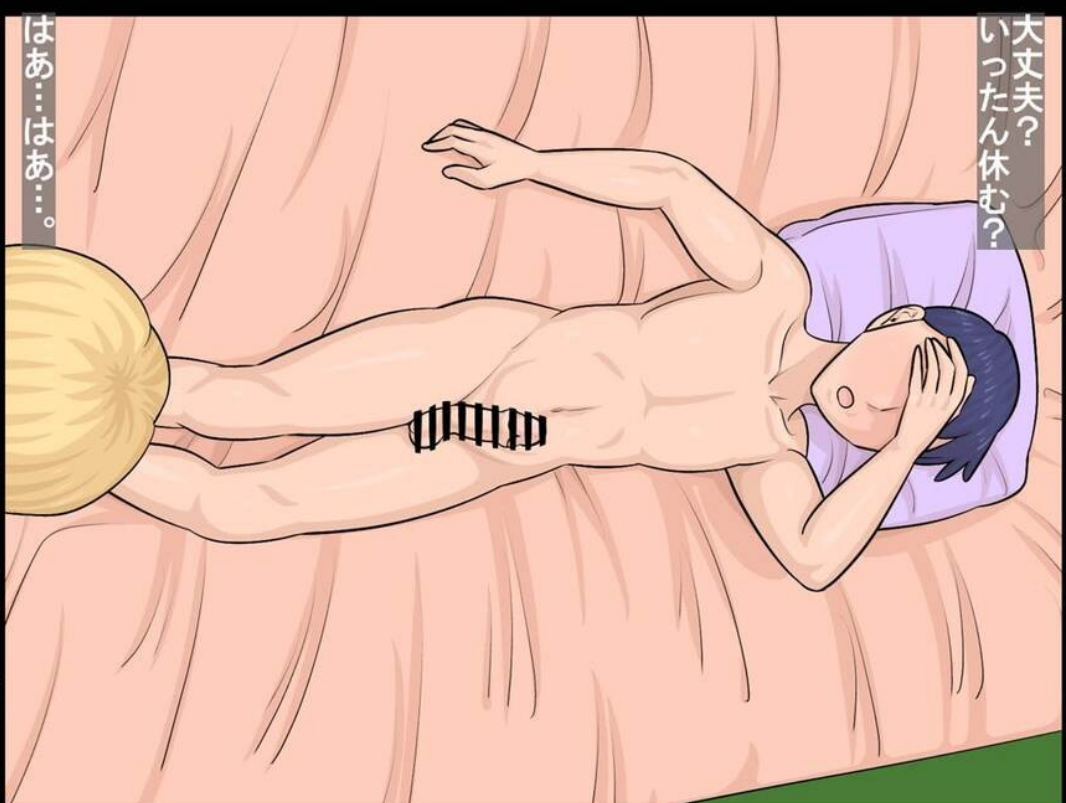
あなたのちんぽ、
おいしいわ？



あっ…やめてよっ。



大丈夫？
いったん休む？



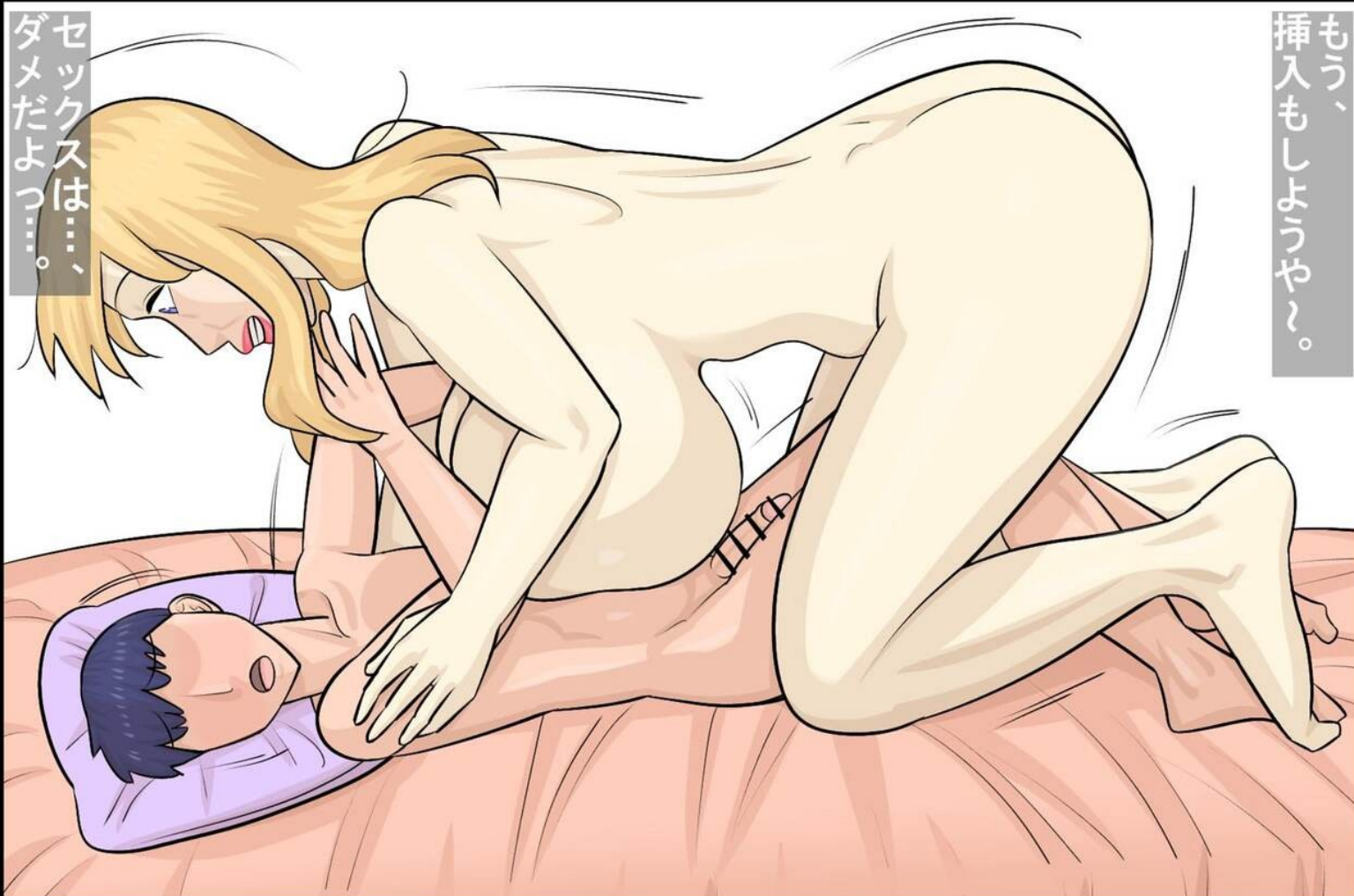
はあ…はあ…。

あとは、
セックスするだけやな。



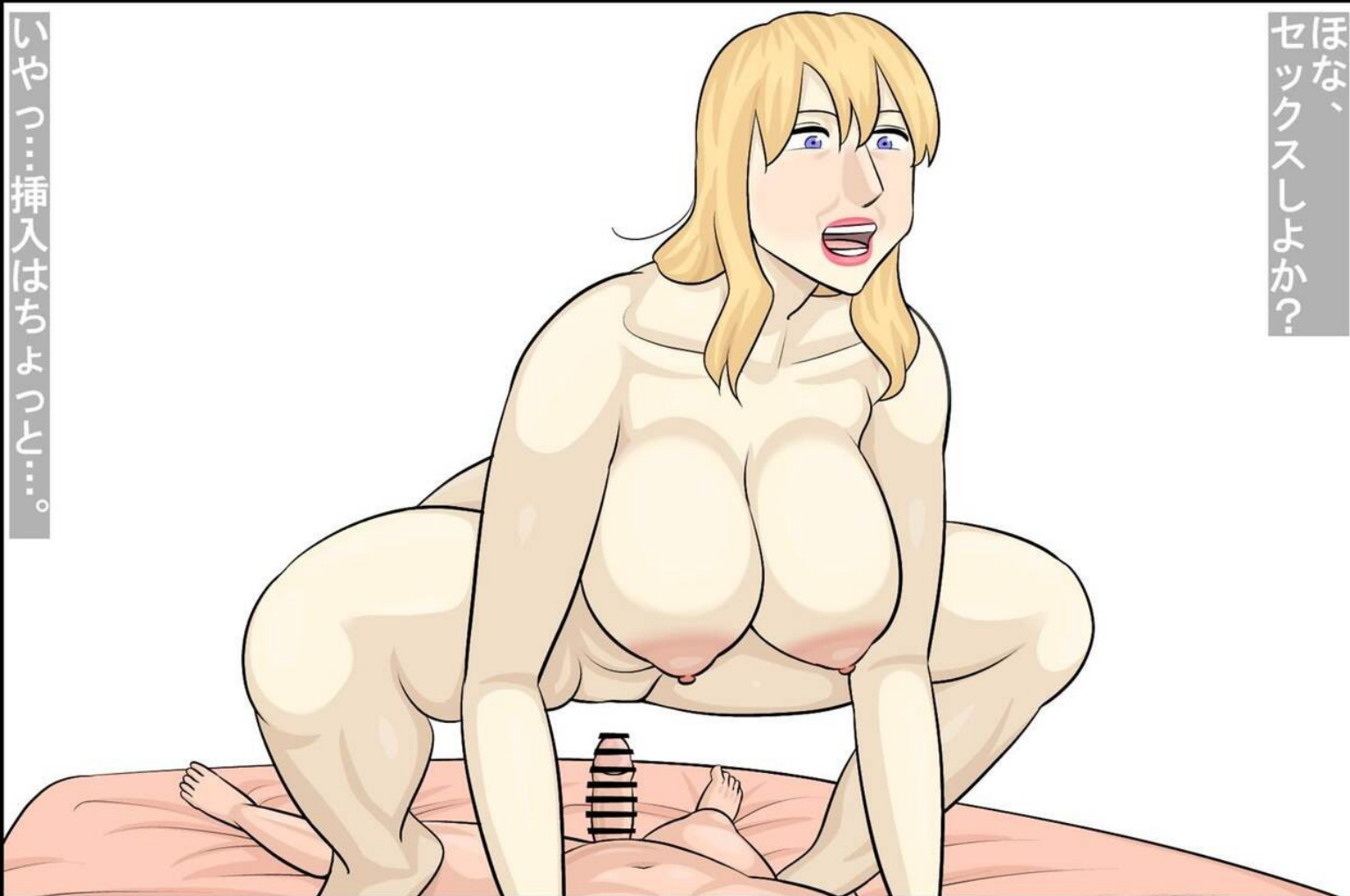
セックスは…、
ダメだよっ…。

もう、
挿入しようや。



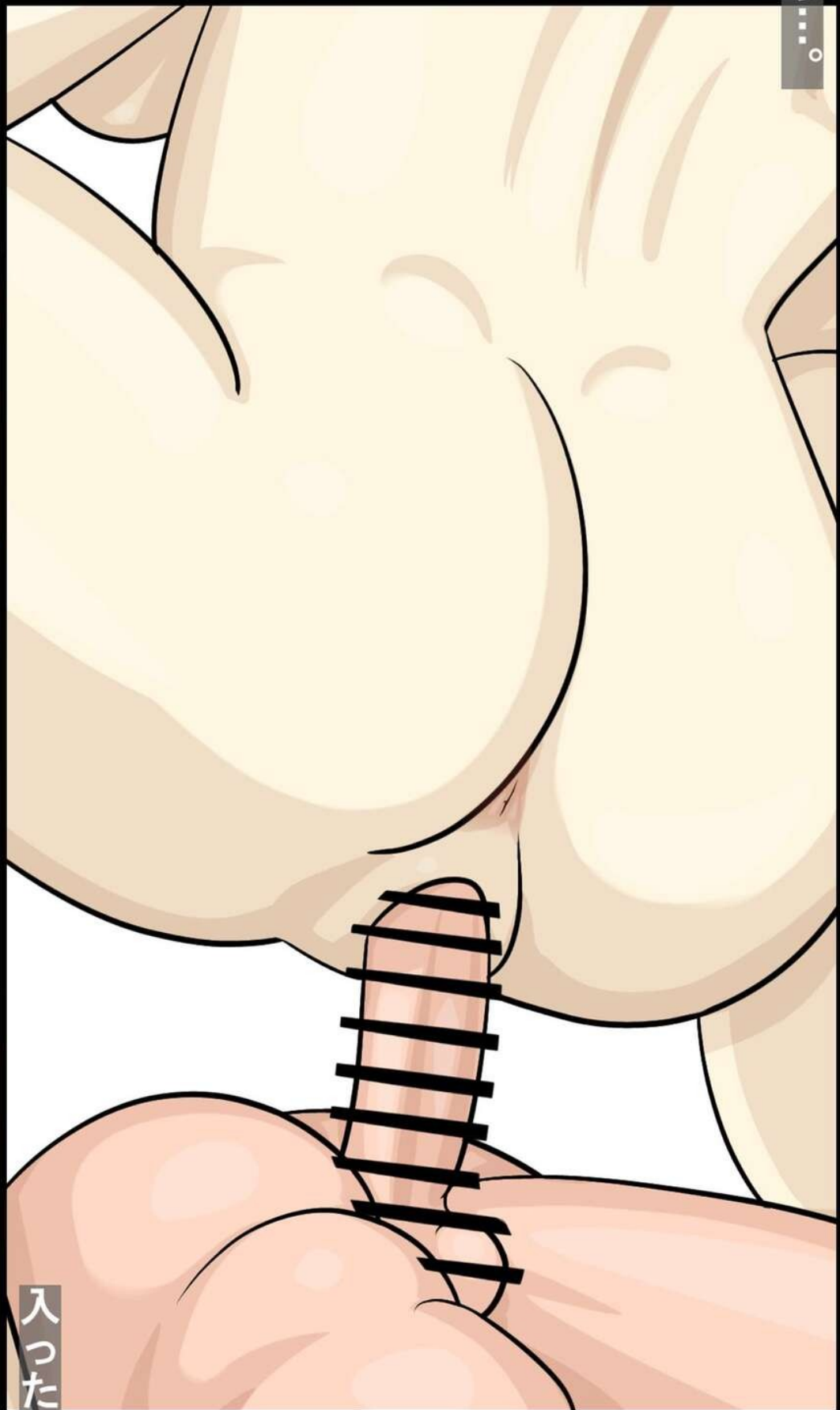
セックスは...
ダメだよっ...。

ほな、
セックスしよか？



いやっ...挿入はちよつと...。

んっ...。



んっ...んっ...。

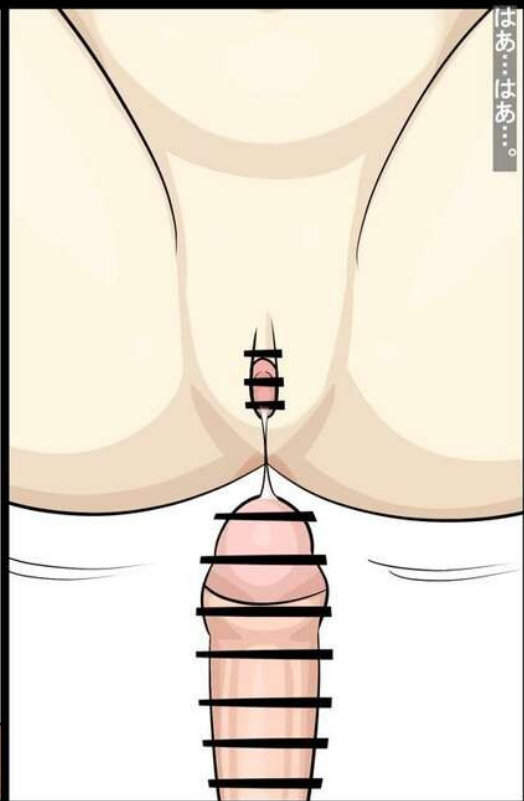


またセックス、
してもうたね。



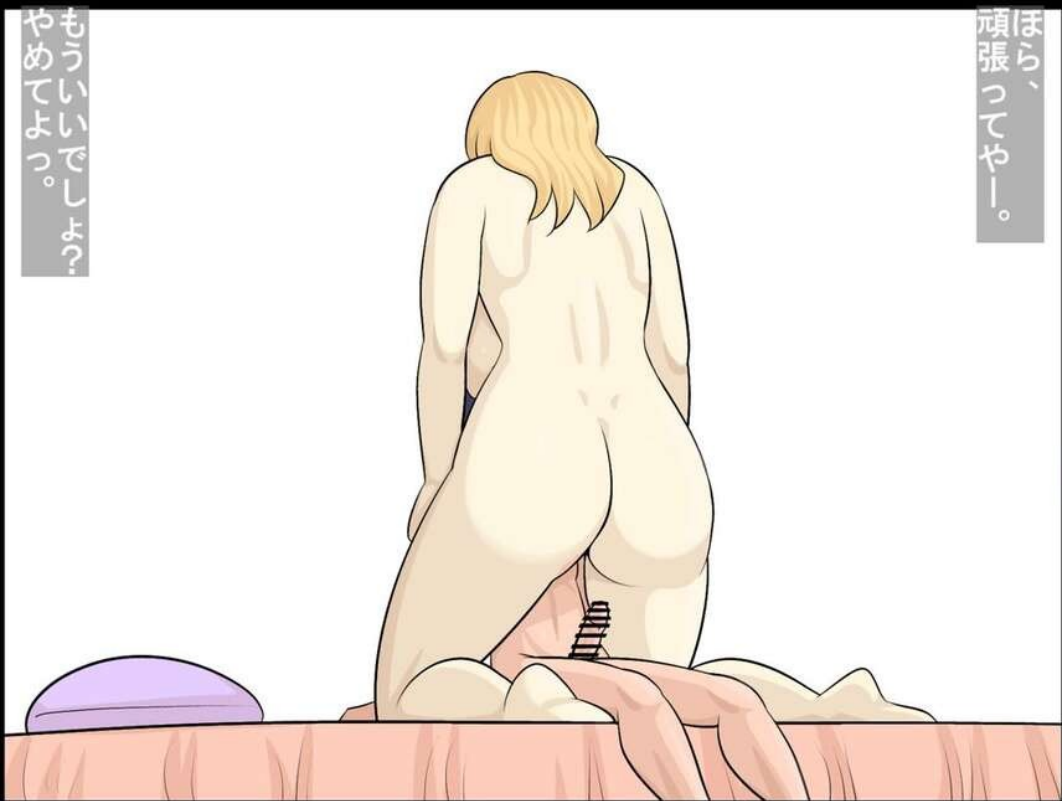
入った...。

はあ...はあ...



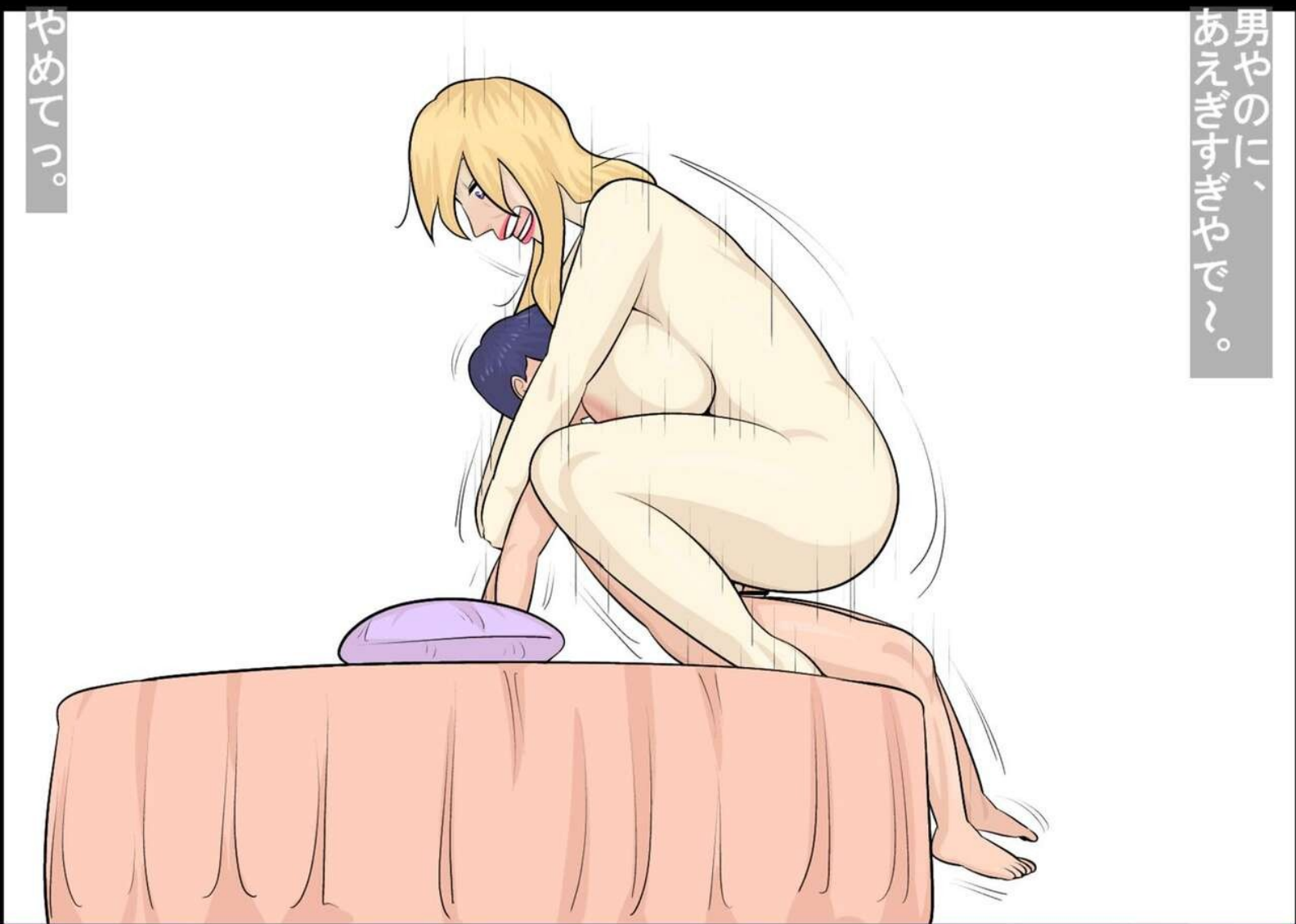
ほら、
頑張つてやー。

もういいでしょう？
やめてよっ。



男やのに、
あえぎすぎやで〜。

やめてっ。



男やのに、
可愛い声、
出しすぎやん。



もういいでしょ？
やめてよっ。

女の私に、
負けてもうてるやん。



もう無理だよ...。
勘弁してっ...。

なあ、
彼女と別れて、
私と付き合っ
てーな。

んっ…んっ…。

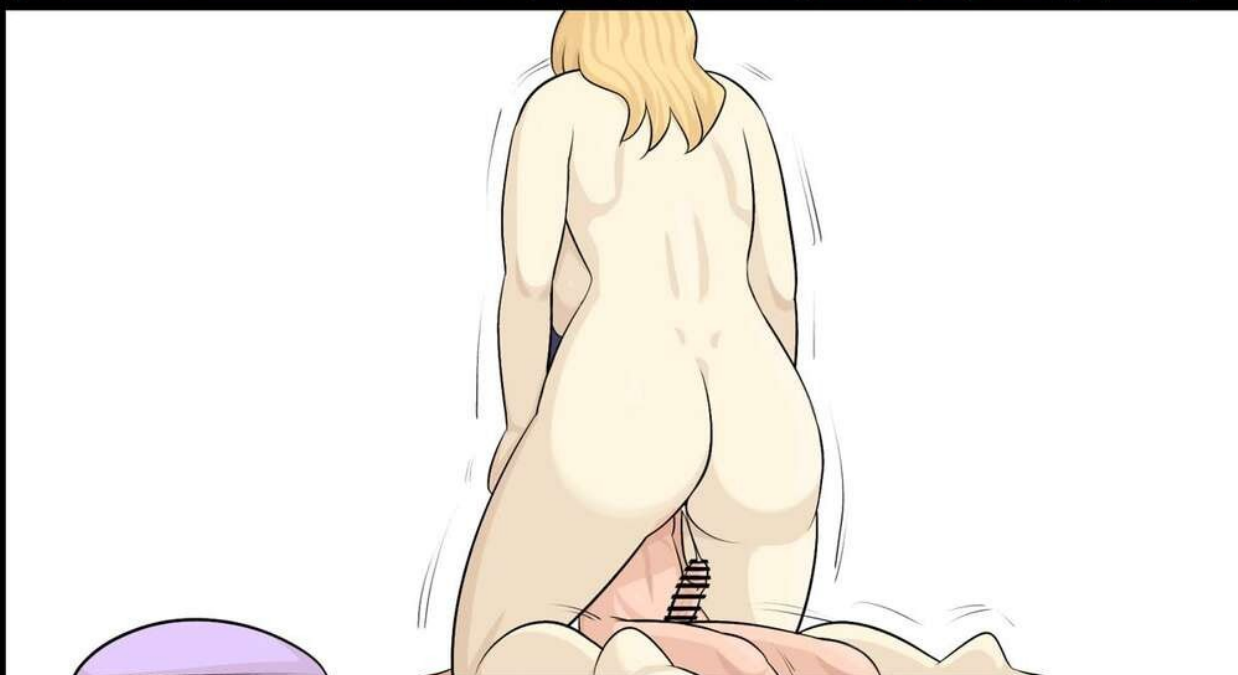


いっついやつ…付き合うなんて…、
無理だよ…。

んっ…んっ…。



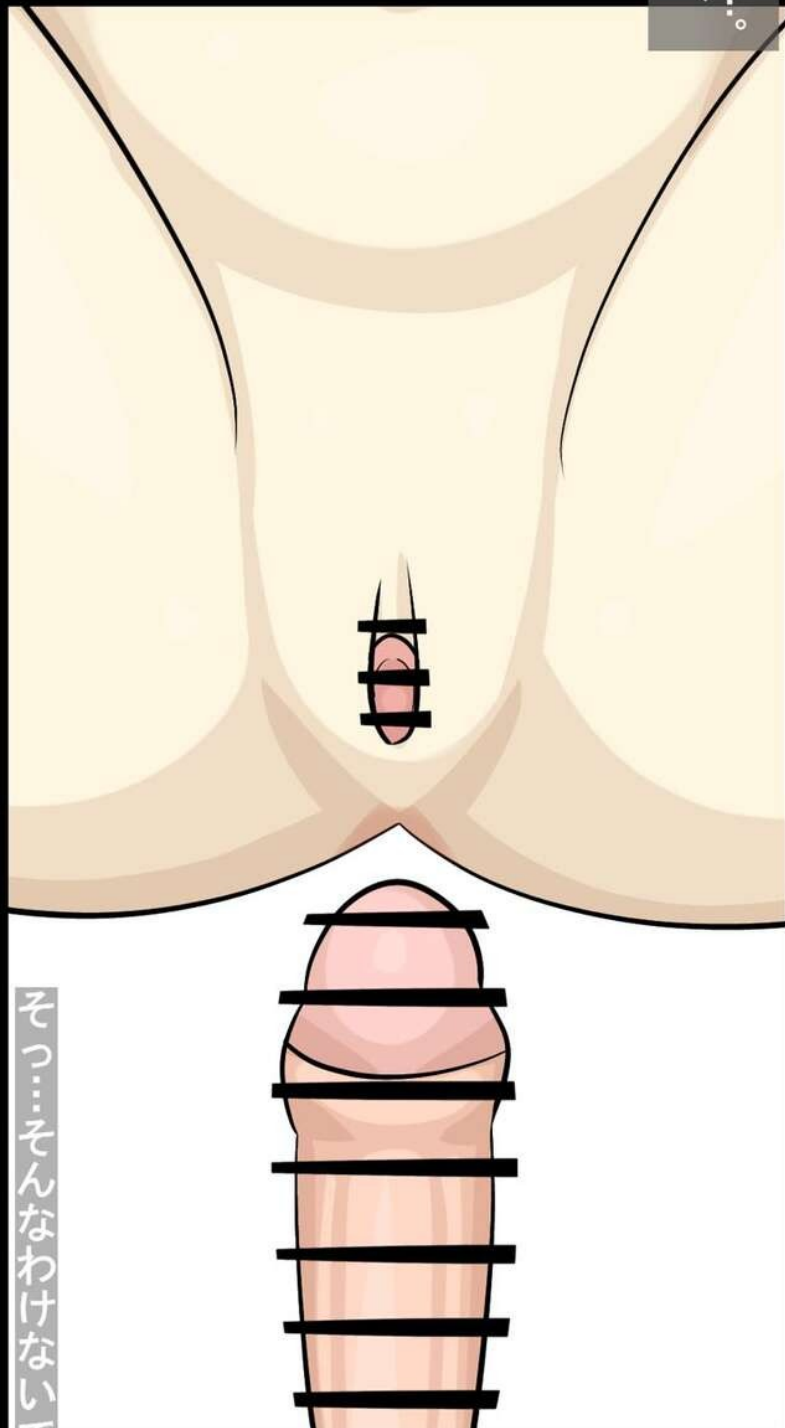
いいいやっ…付き合うなんて…、無理だよ…。



私と付き合ったら、毎日セックスしまくりやでー？

いやっ…そんなこと、しないからっ…。

こんなにちんぽ、
勃起させてもうて…。
あなた…私のこと、
好きなんやろ？



そっ…そんなわけないでしょうっ…。

んっ…んっ…。

ホンマは私のこと、
好きなくせにー。



あっ……あっ……。



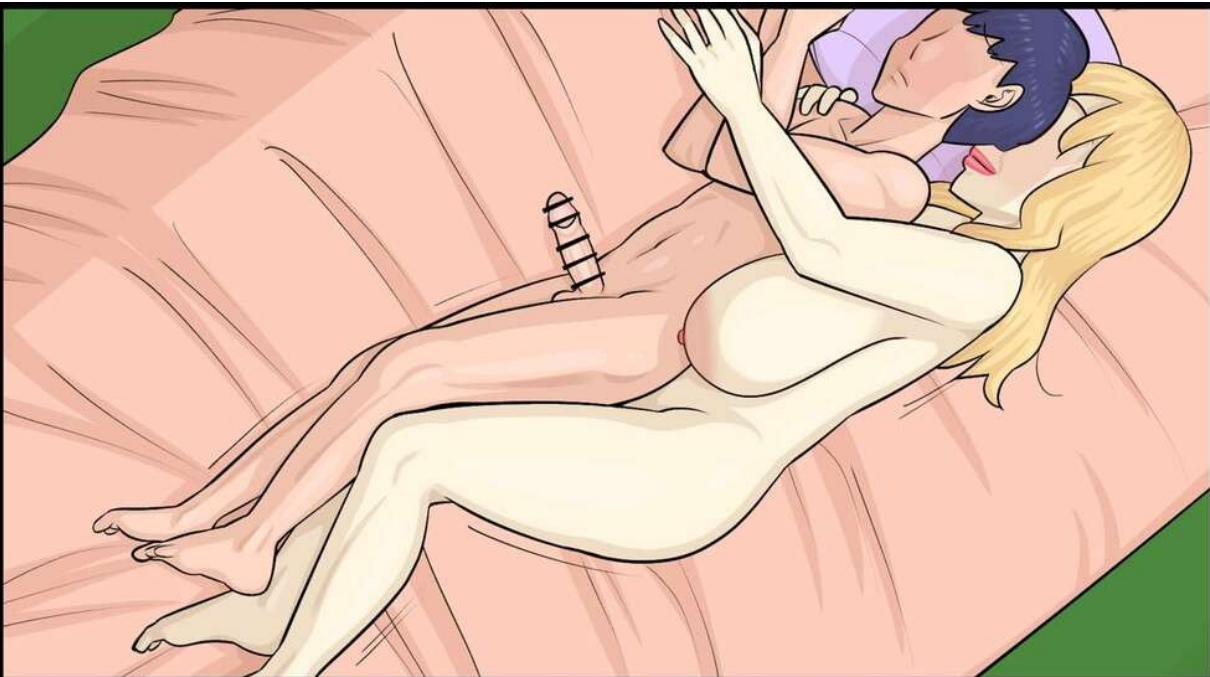
お願いっ。
私のこと、
好き言うてー。



ホンマは私のこと、
好きなくせにー。

いやっ…何言っただよ…。

次はあなたに、
腰振ってほしいわ。



いや……さすがにそれは……。

えーお願いやわ。
動いてやー。



……。

わかったよ…。
動けばいいんだね…。



やったー。
ありがとうな。

バックでしょか。

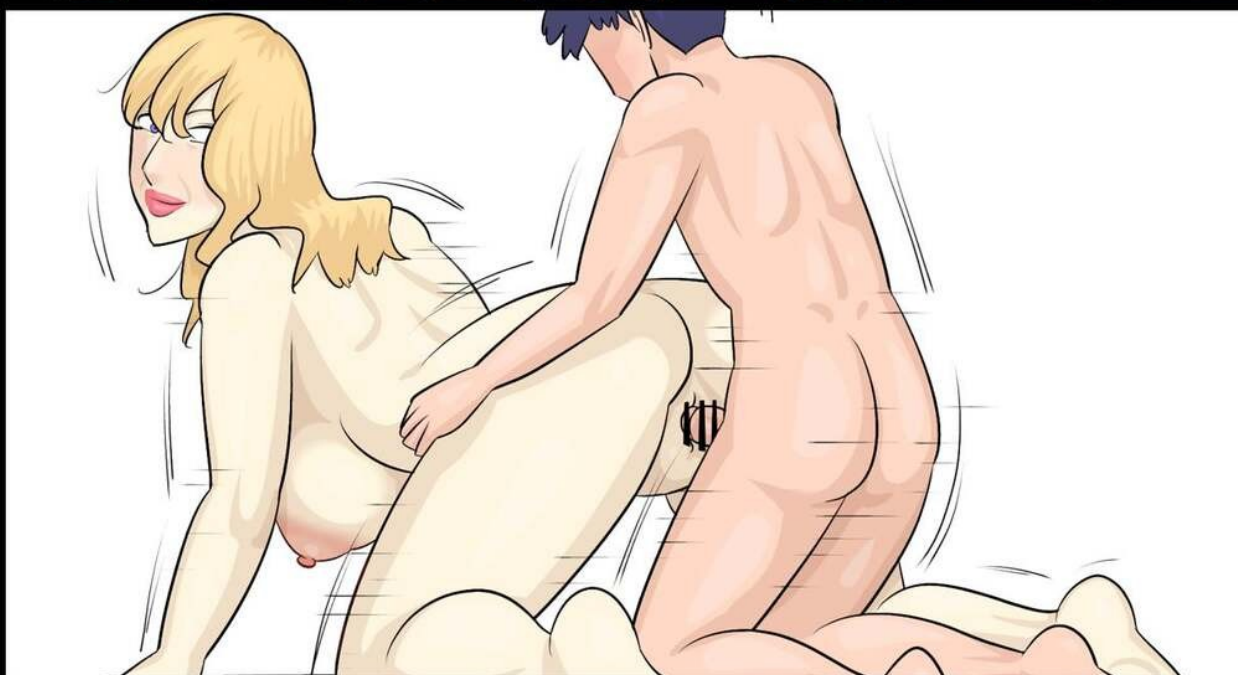
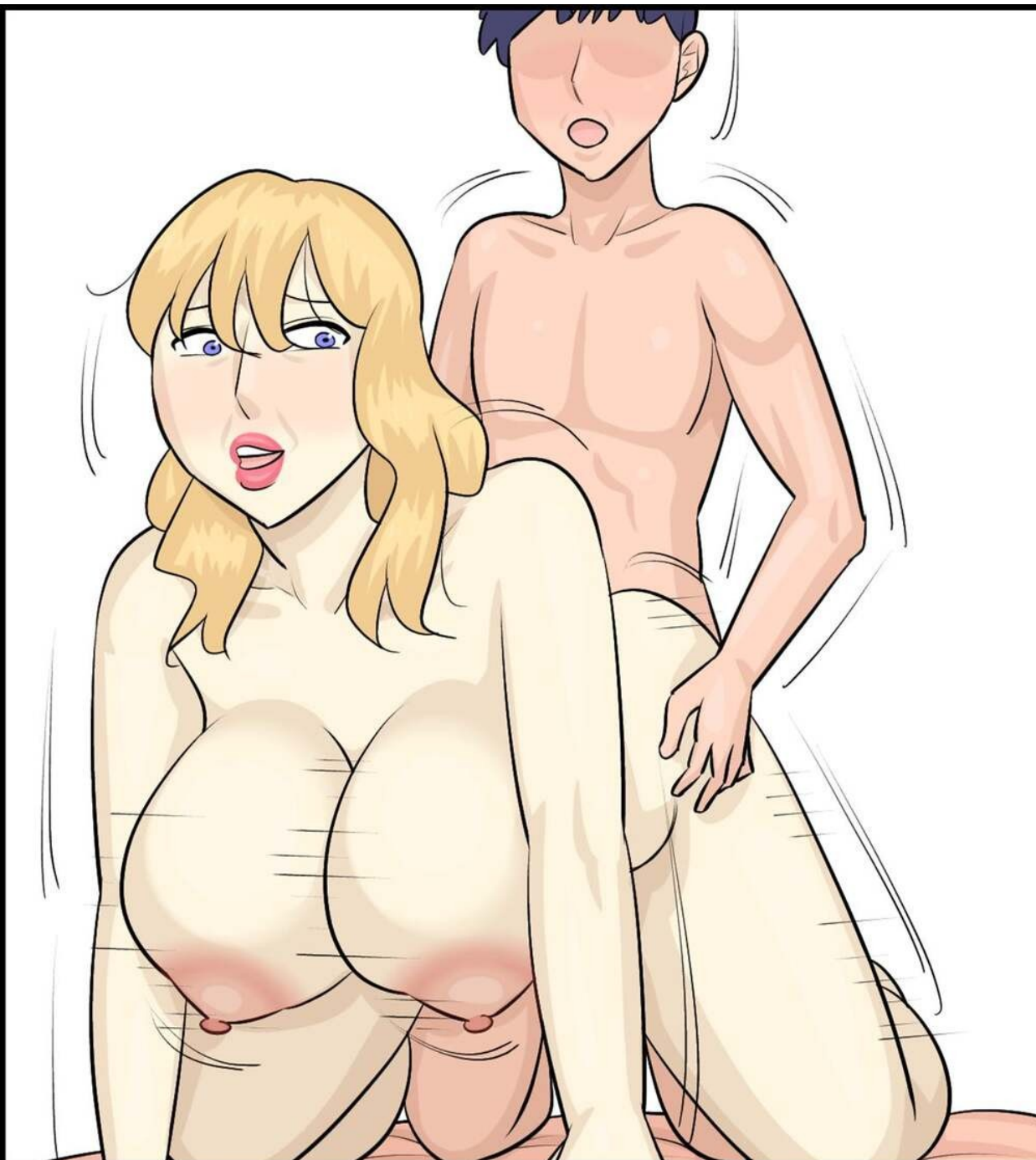


あつ…。

わかったよ…。



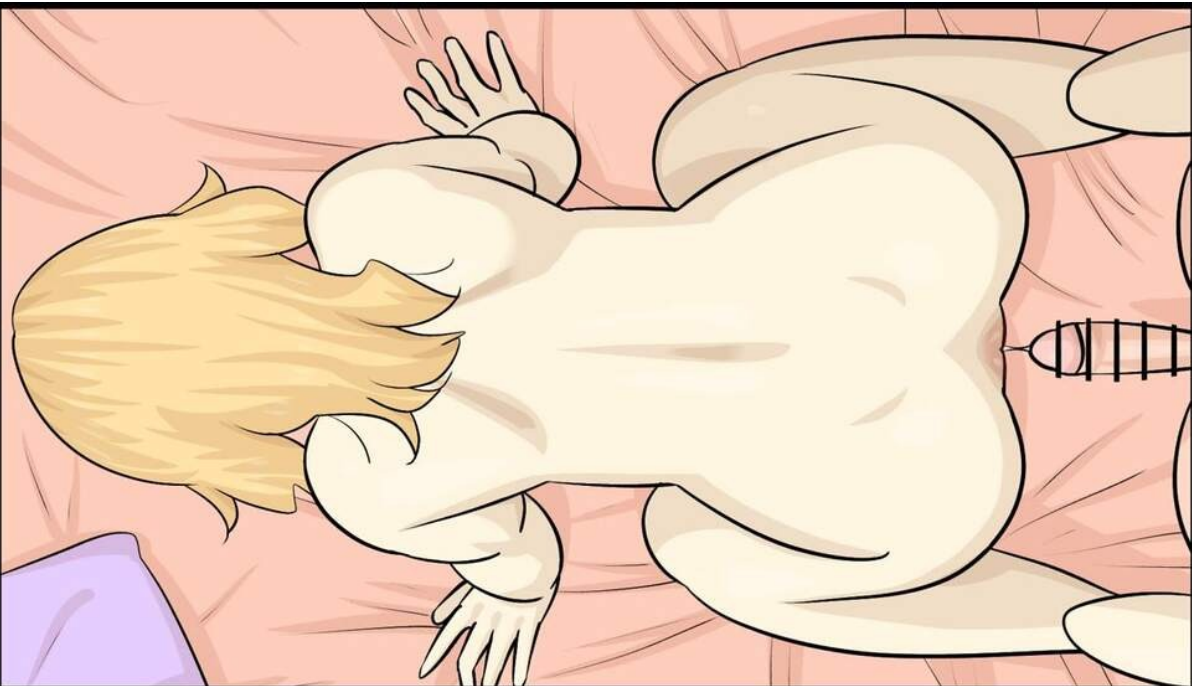
入ってしまった…。



あなたのちんぽで、
私のこと気持ち良くしてな。

私のまんこ使って、
気持ち良うなってな？

はあ…はあ…。



ちんぽ、
入れてや？

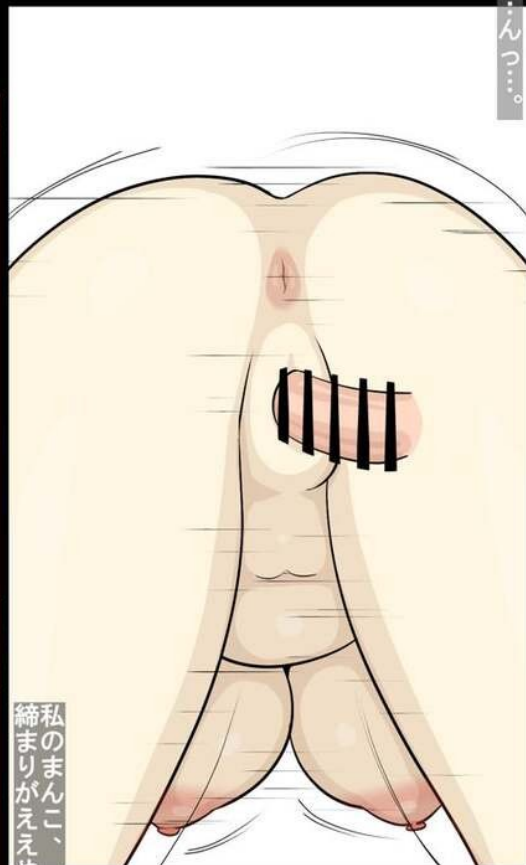


うん…。



あっ…。

入った…。



私のまんこ、
締まりがええやろ？

あなたのちんぽ、
ビンビンに勃起してて、
気持ちええわ。



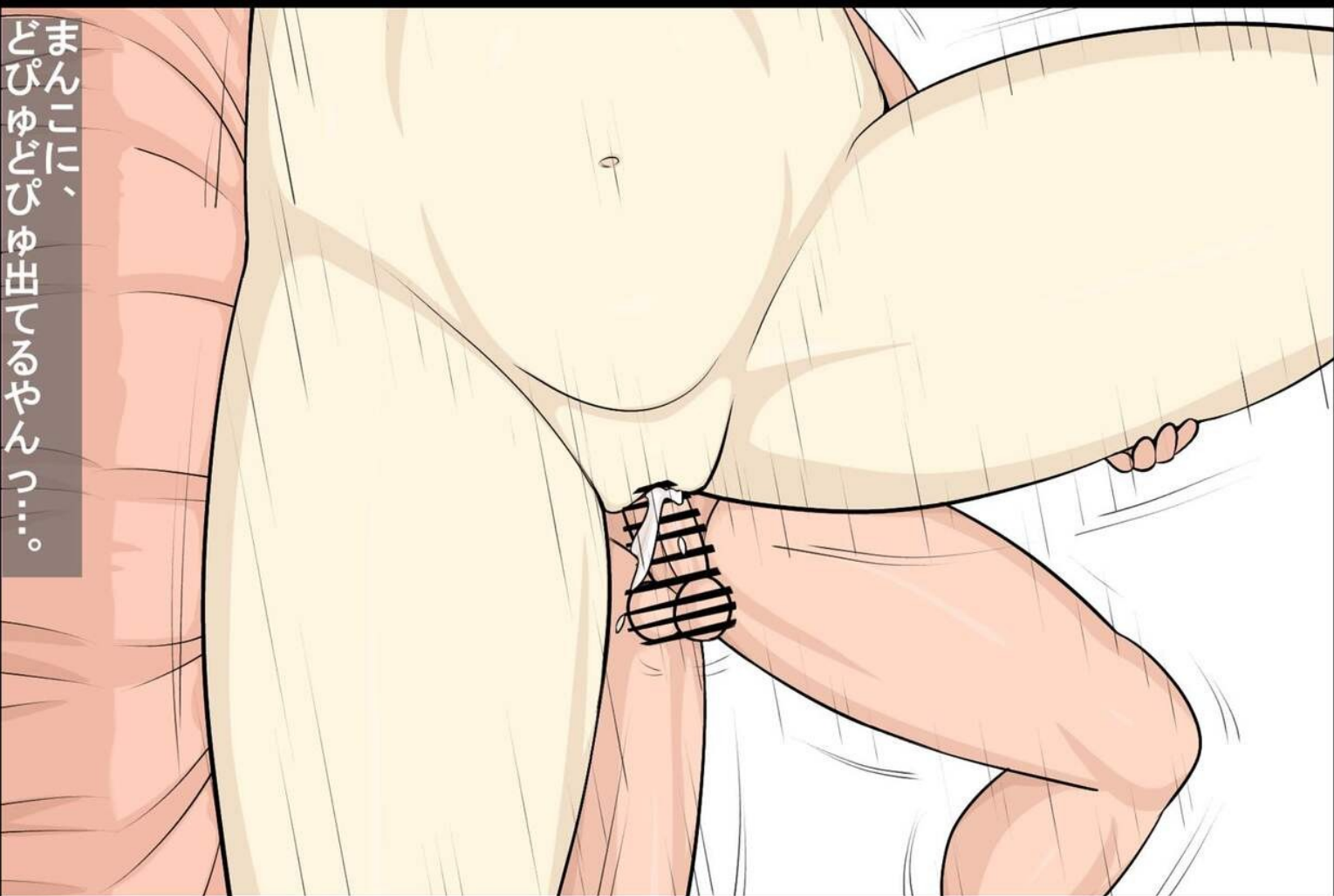
あなたの好きなタイミングで、
中出ししてな？



好きなだけ、
私のまんこに出してやー？

あー...。

まんこに、
どぴゅどぴゅ出てるやんつ…。



精子で子宮の中、
温かいで。

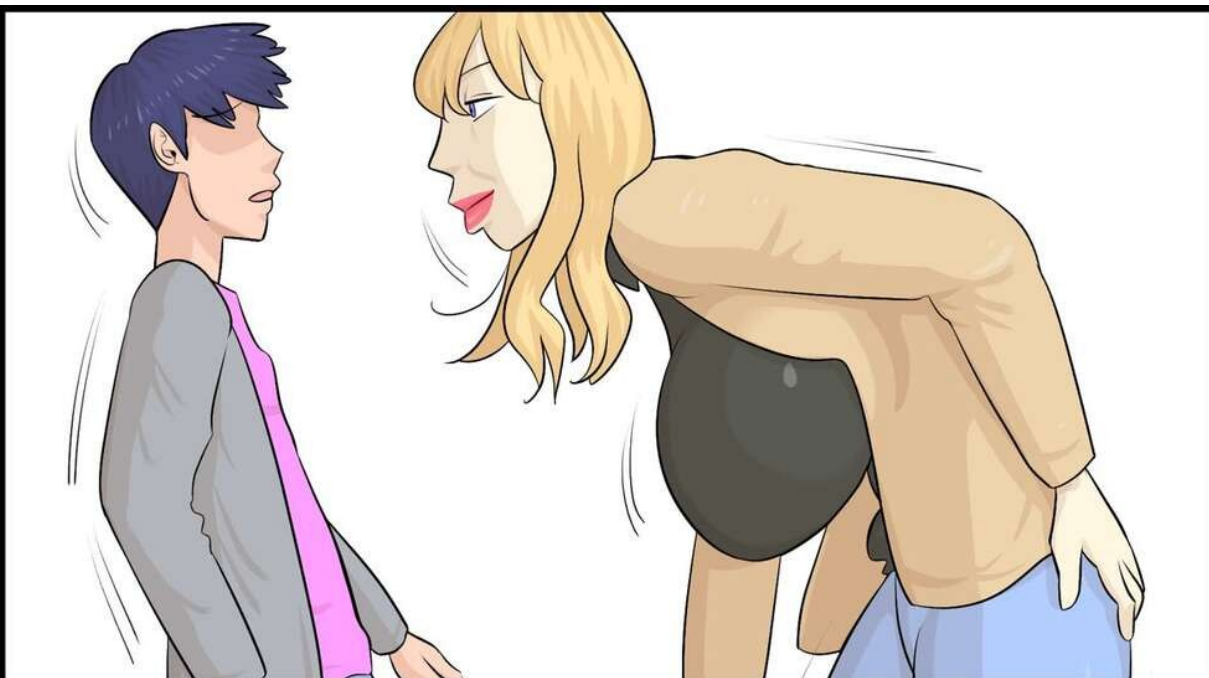


次はもっと、
激しいセックスしたるな？



はあ…はあ…。

来てくれてありがとな。
会えてうれしいわー。



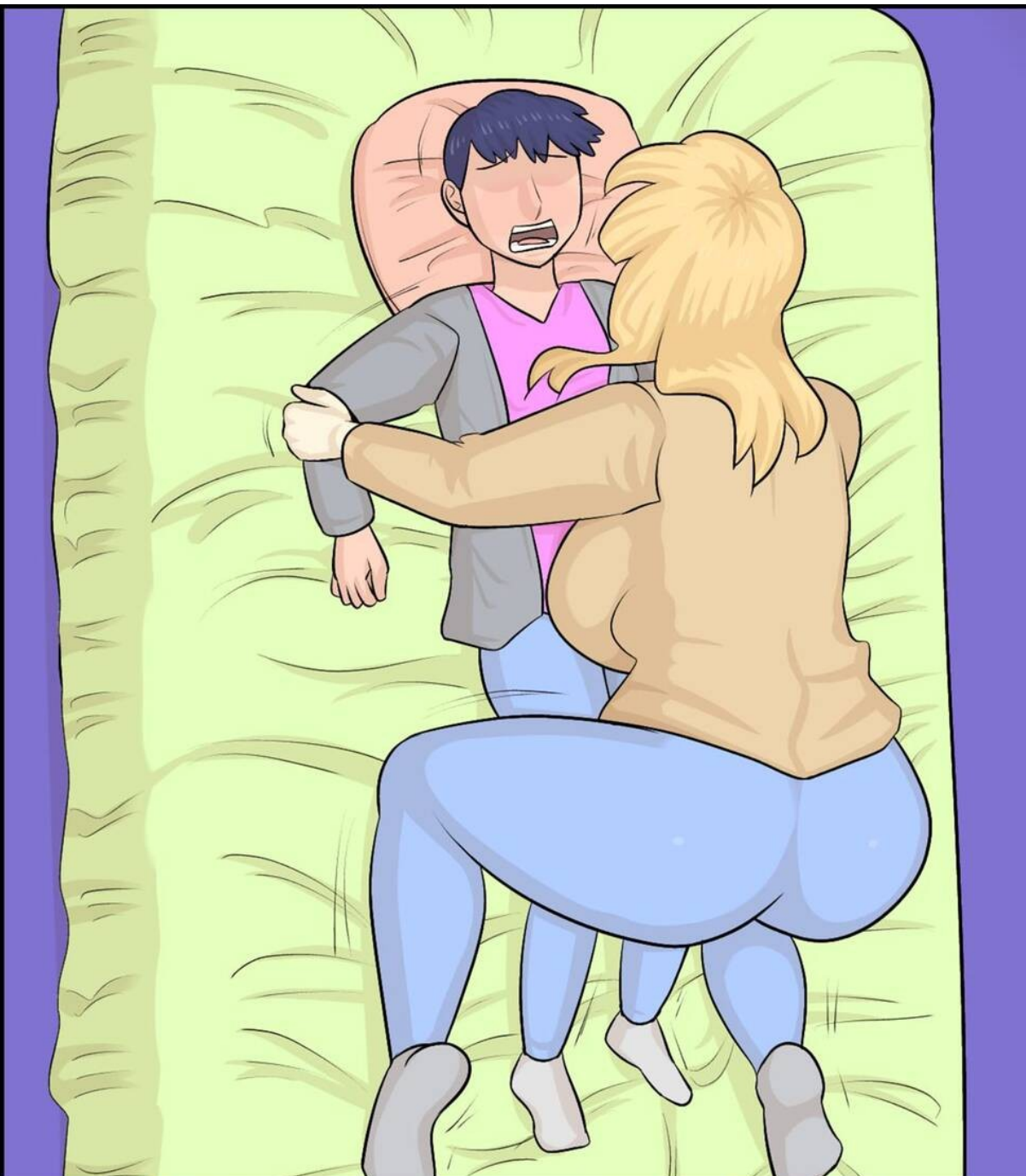
あの…今日は何の用…？

今日もセックスしよな？



もう無理だよ…。
勘弁してっ…。

緊張せんでええからな？
力抜いてや？



もっと近くに来てやー。

ちよっ…、
何してるのっ…。

うん…可愛ええわー。

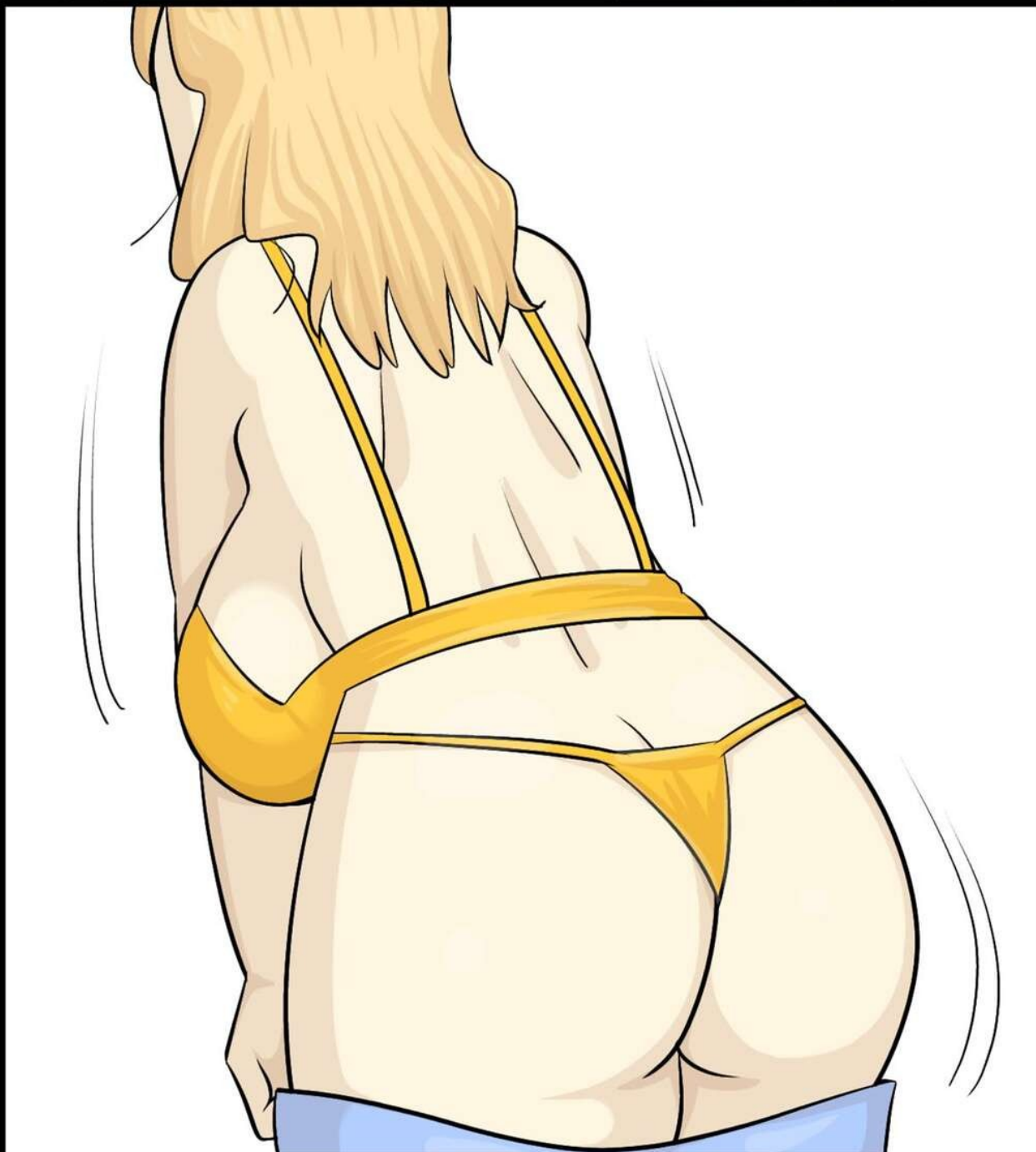


んっ…んふっ…。

とりあえず、
脱ごか。



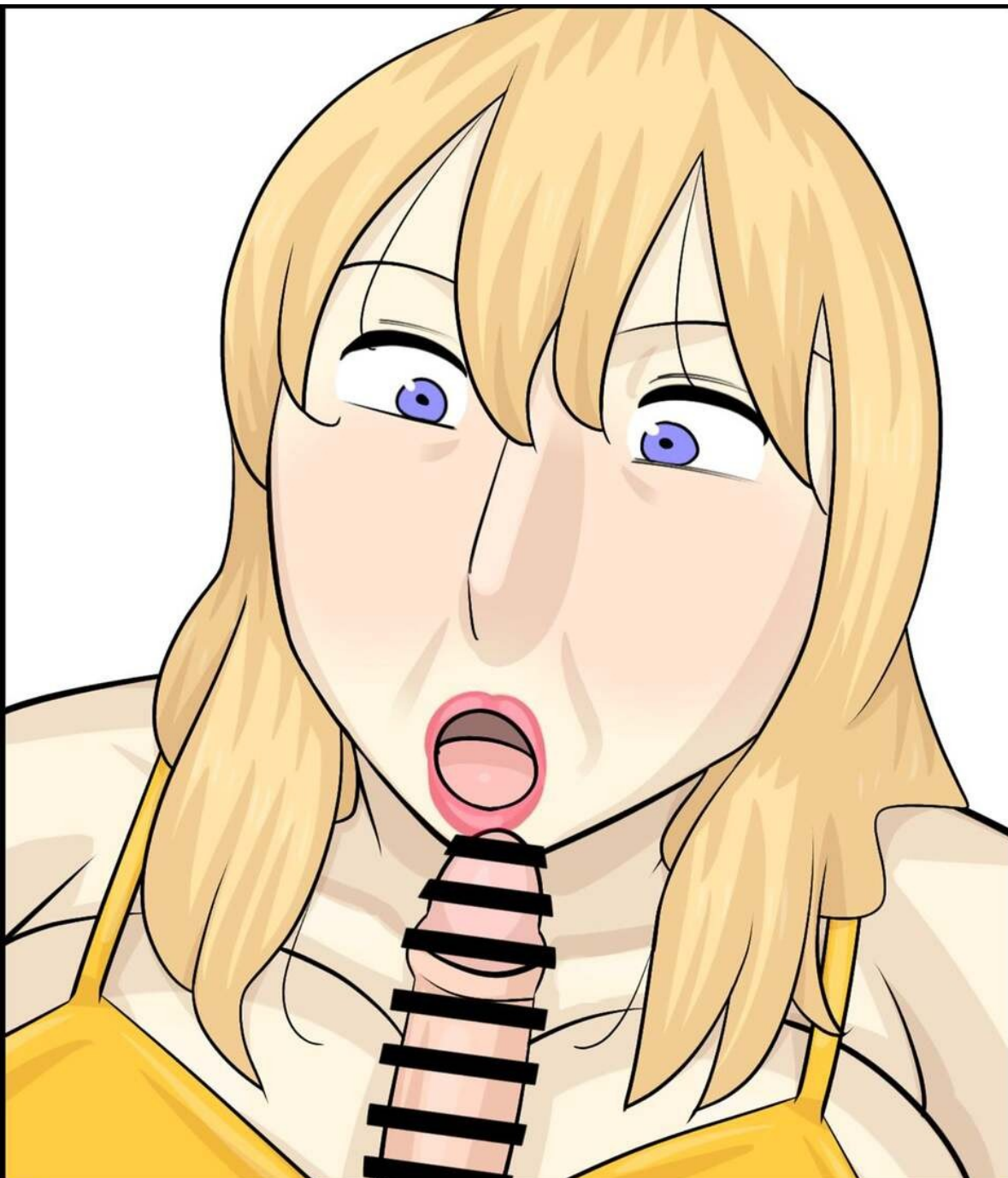
ぬっ…脱がなくていいからっ…。



うふふ…。

何脱いでるのっ…。

口でしたるな？



待って…。

ん…。



あ…あ…あ…。

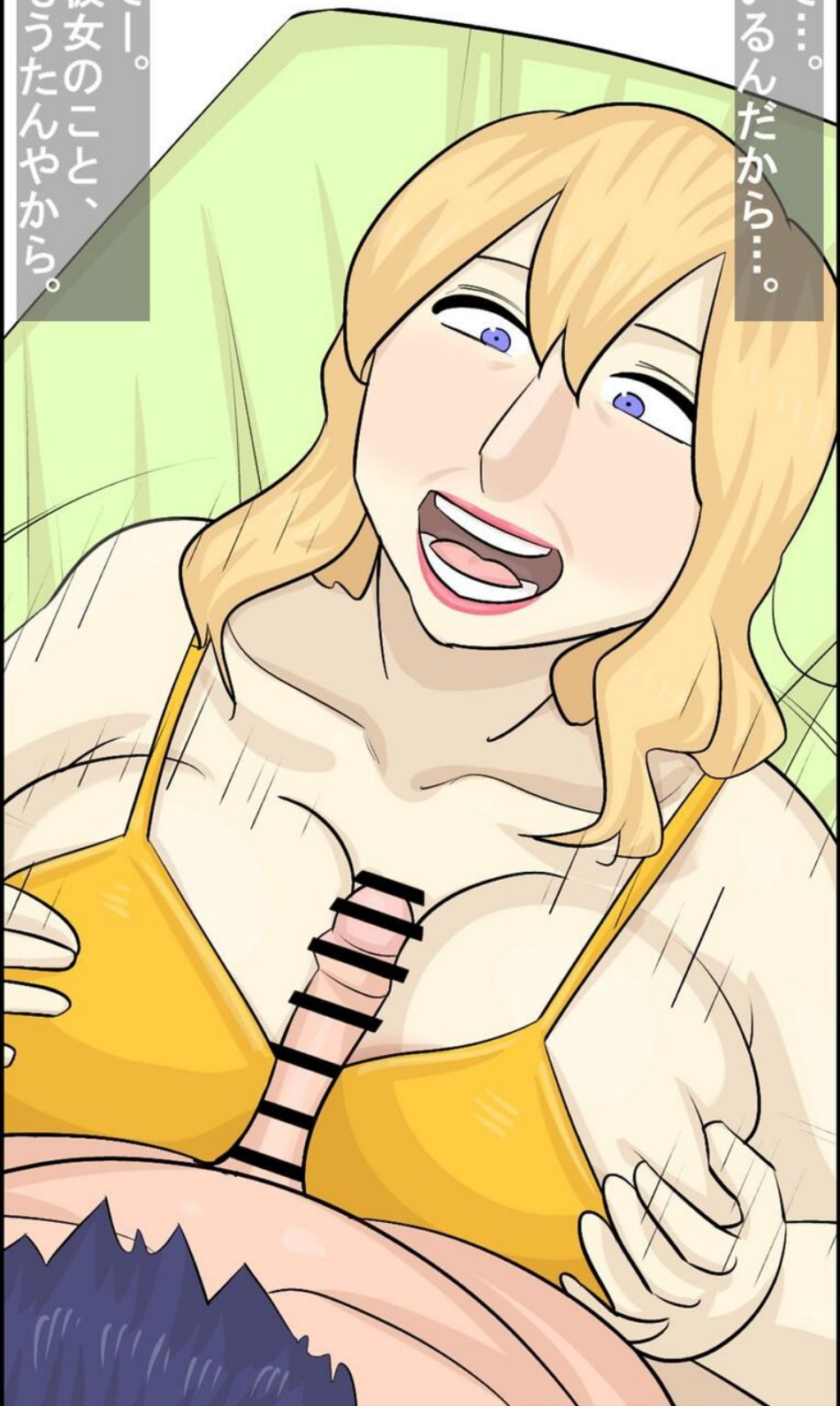


ちんぽ、
めっちゃ勃起してもうたね。



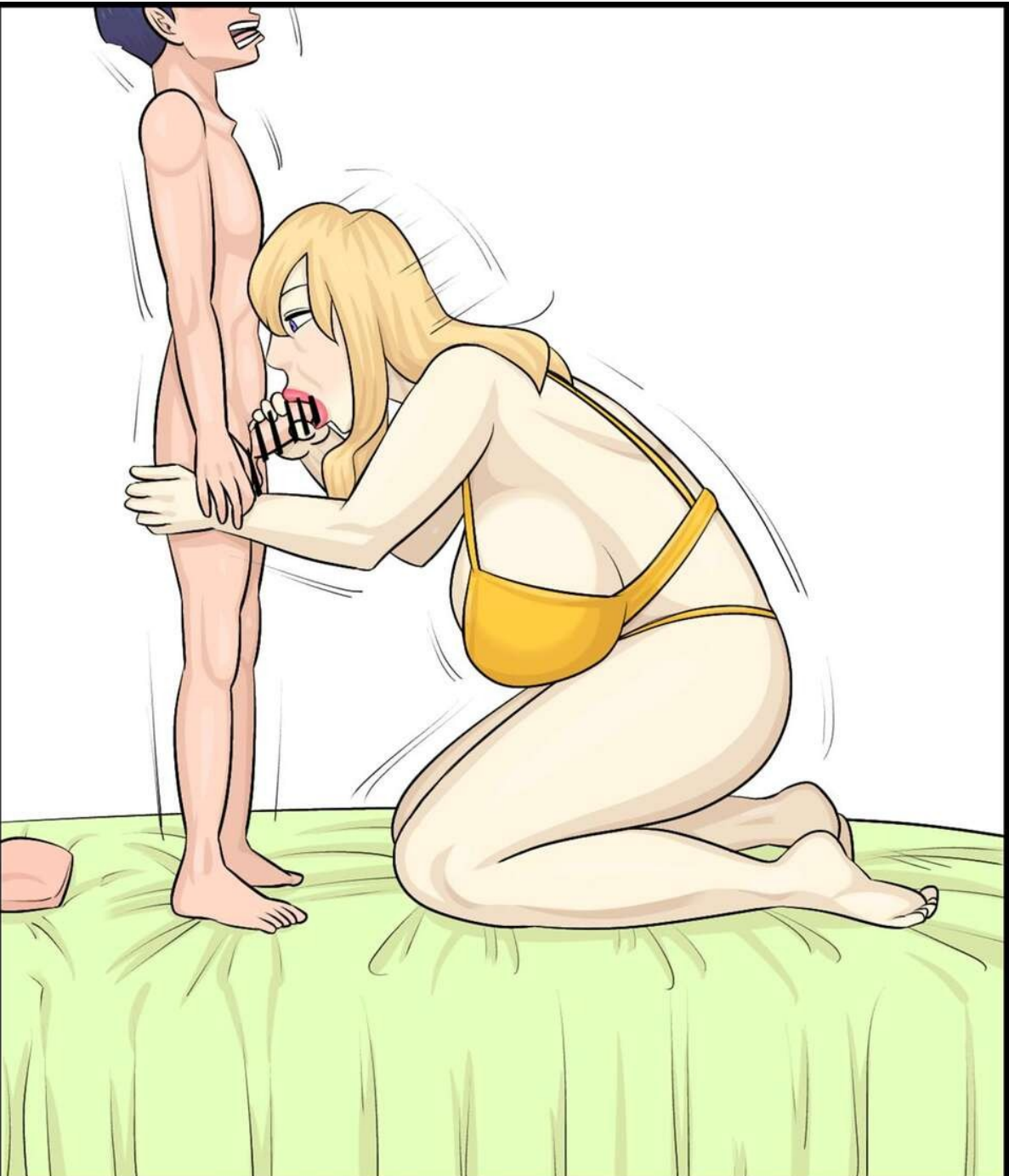
もうやめて…。
僕…彼女いるんだから…。

もう遅いでー。
あなたは彼女のこと、
裏切ってもうたんやから。



あ…やめてよっ。





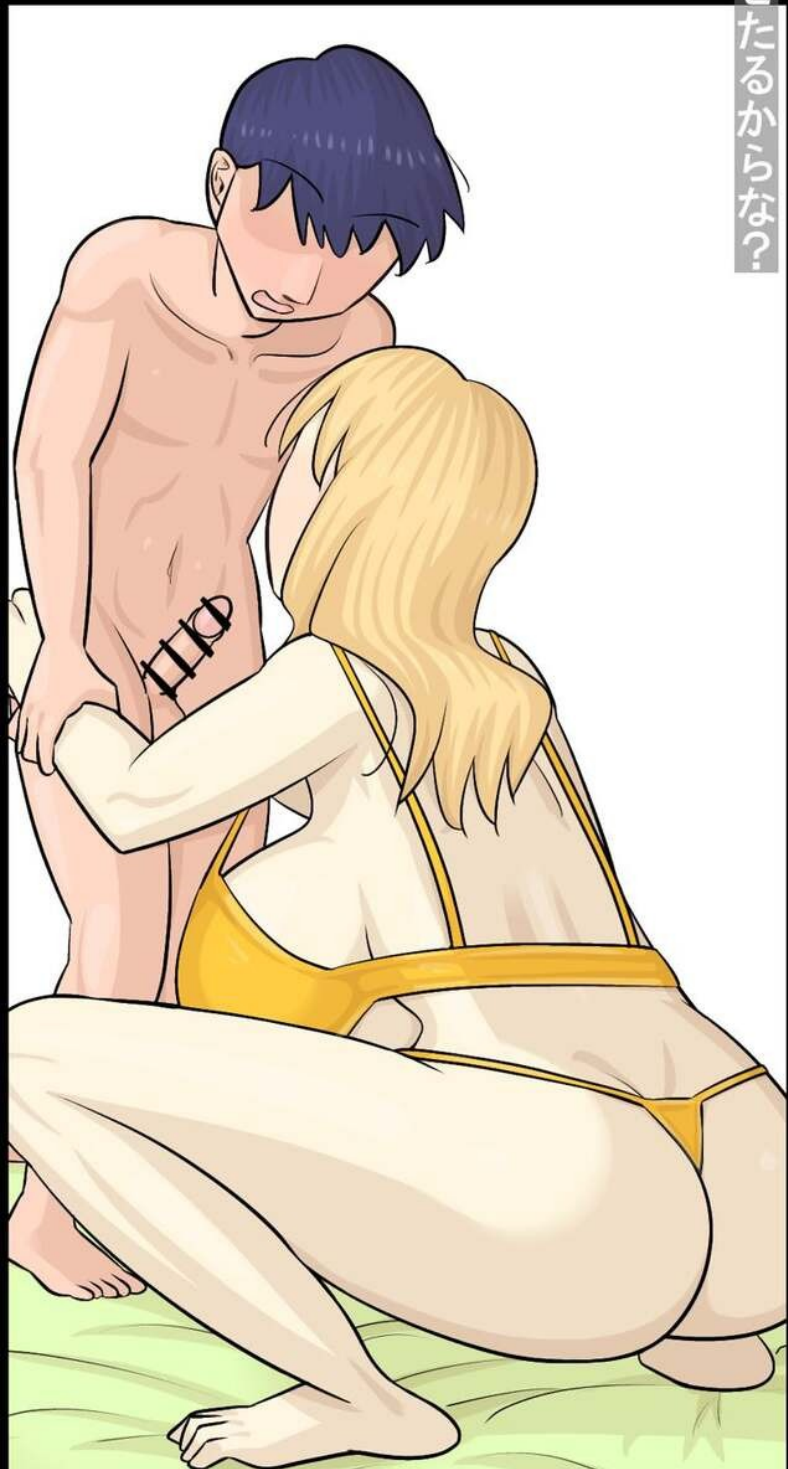
んっ...。
んっ...。



やめてって、
言ってるじゃないかっ。

やめっ…んっ…。

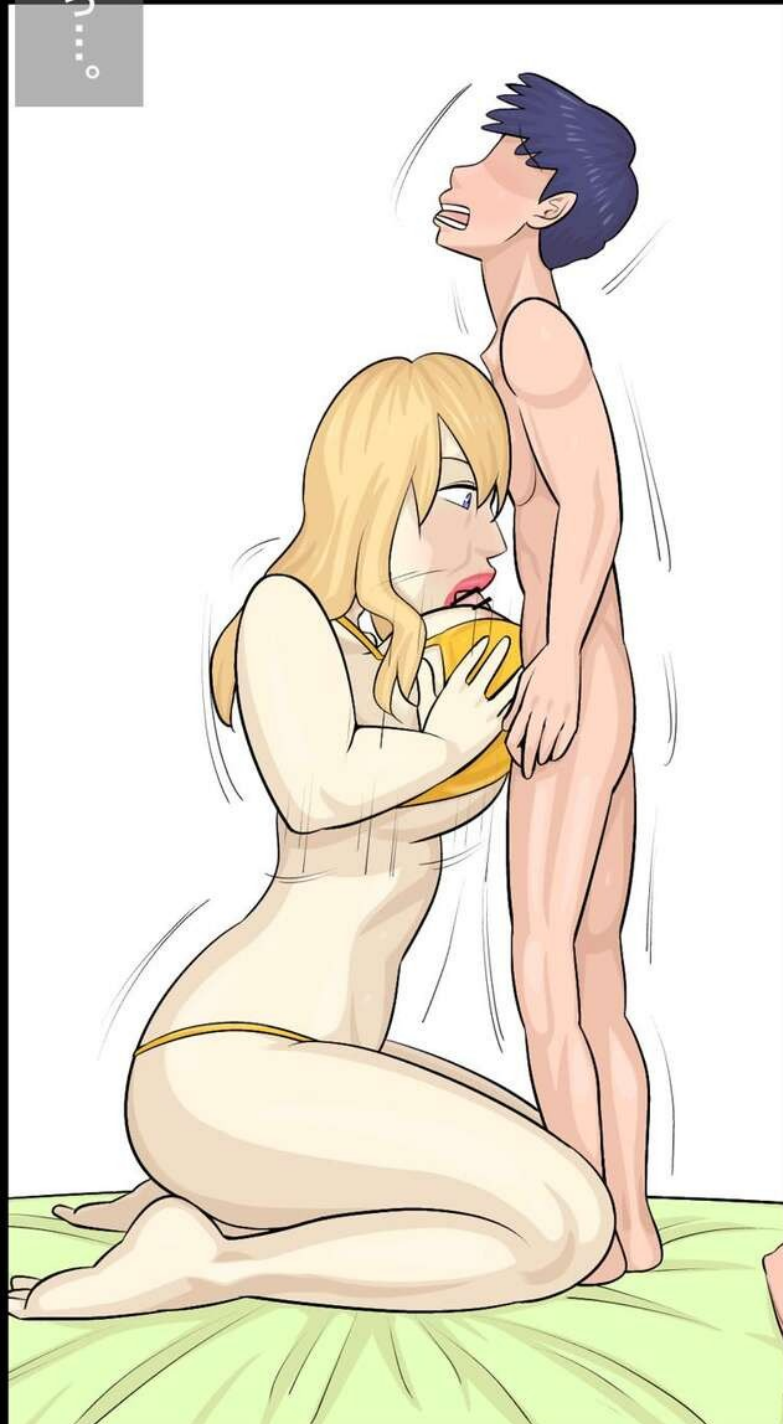
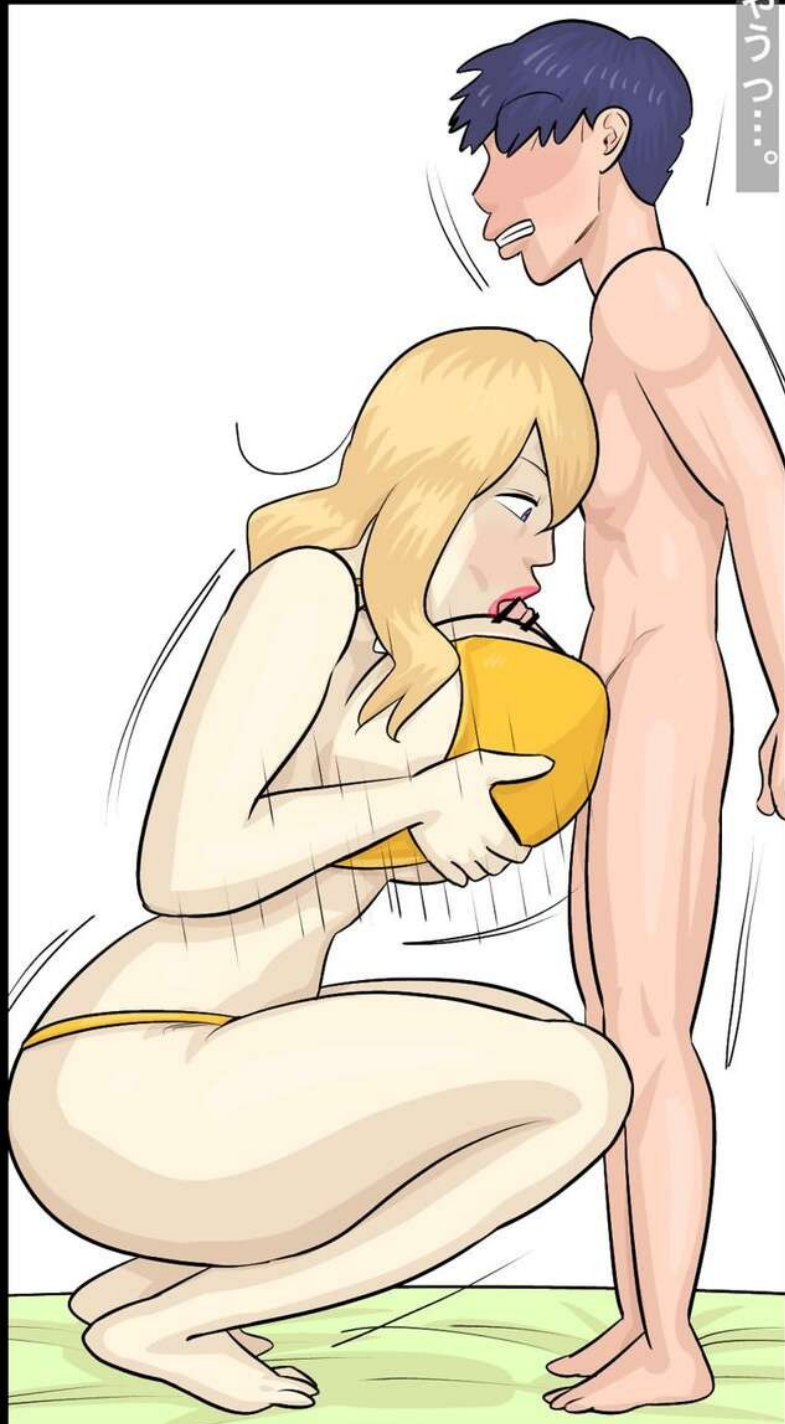
何回もイかせたるからな？



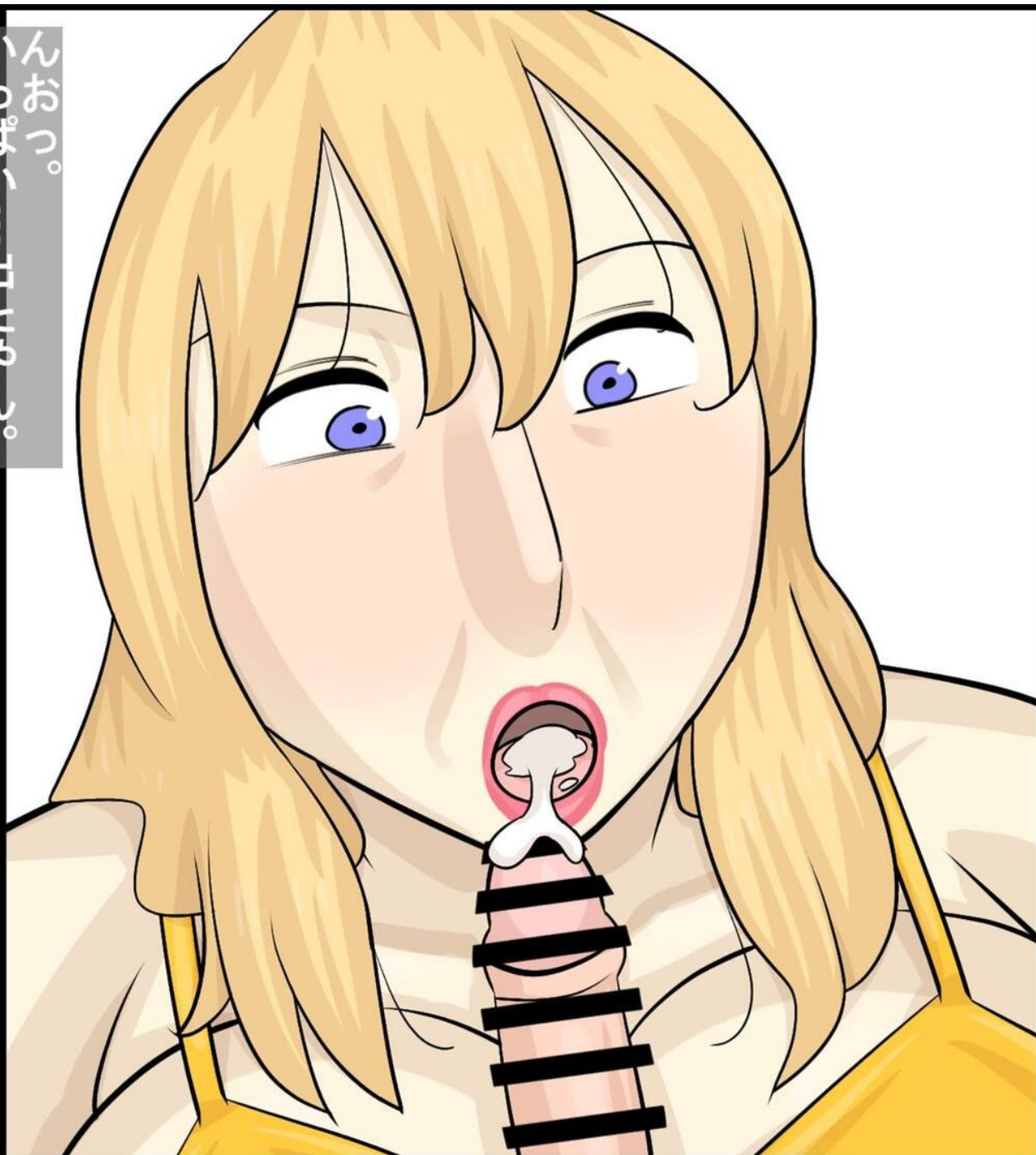
やめっ…。

そっそんな…、
強くないでっ…。
出ちやうっ…。

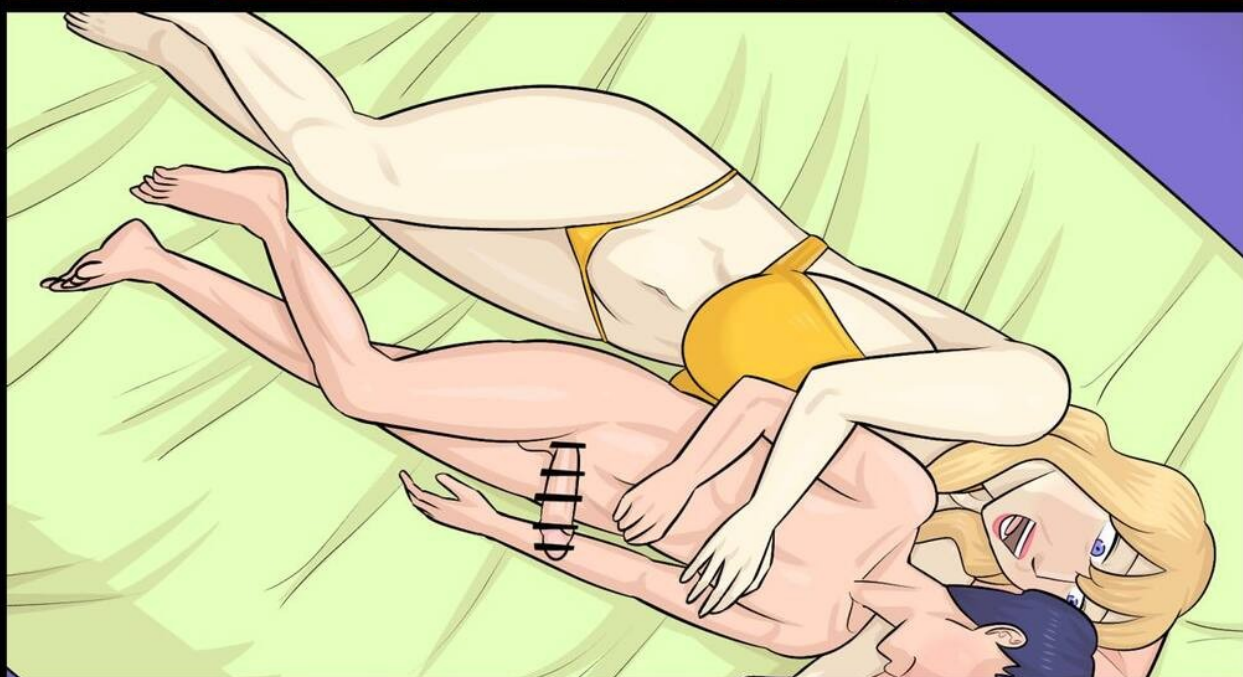
あぁっ…出ちやうっ…。



あっ…。



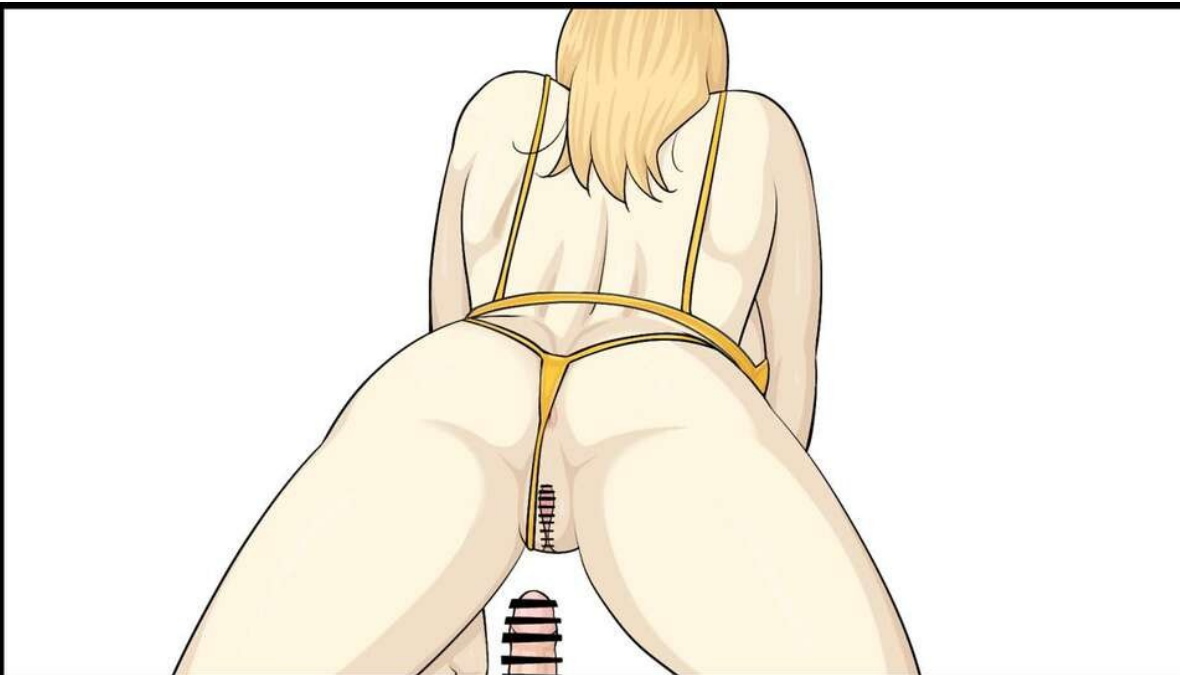
んおっ。
いっぱい…出たやん。
口から精子、
垂れてもうてるよ。



めっちゃ汗かいてるやん。
大丈夫かいな？

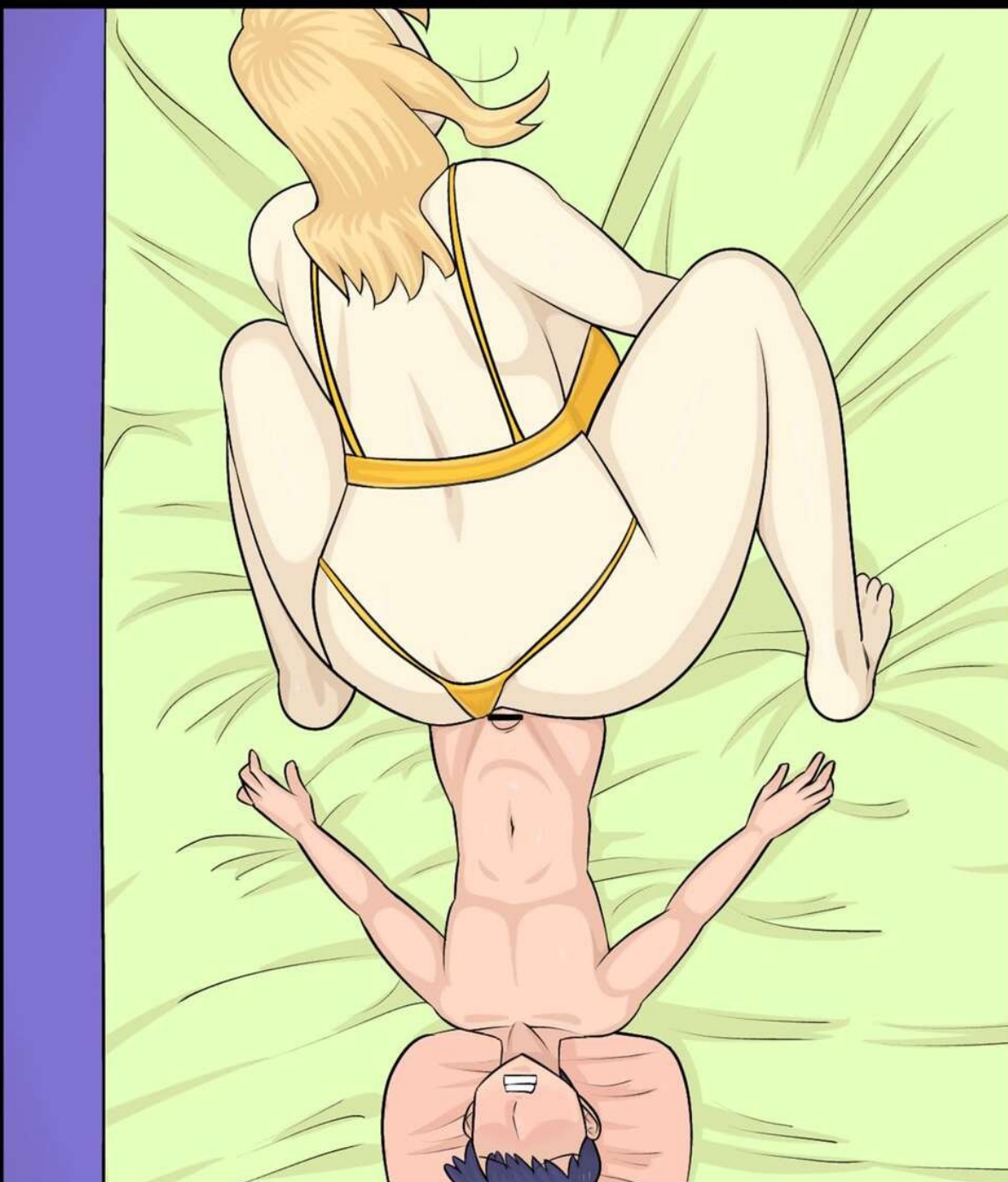
はあ…はあ…。

ほな、
セックスしよか？



いいやっ...、
それは絶対にダメだよっ...。

あっ...。



入った...。

またセックス、
してもうたね。



あーあーあー。
はあ...はあ...

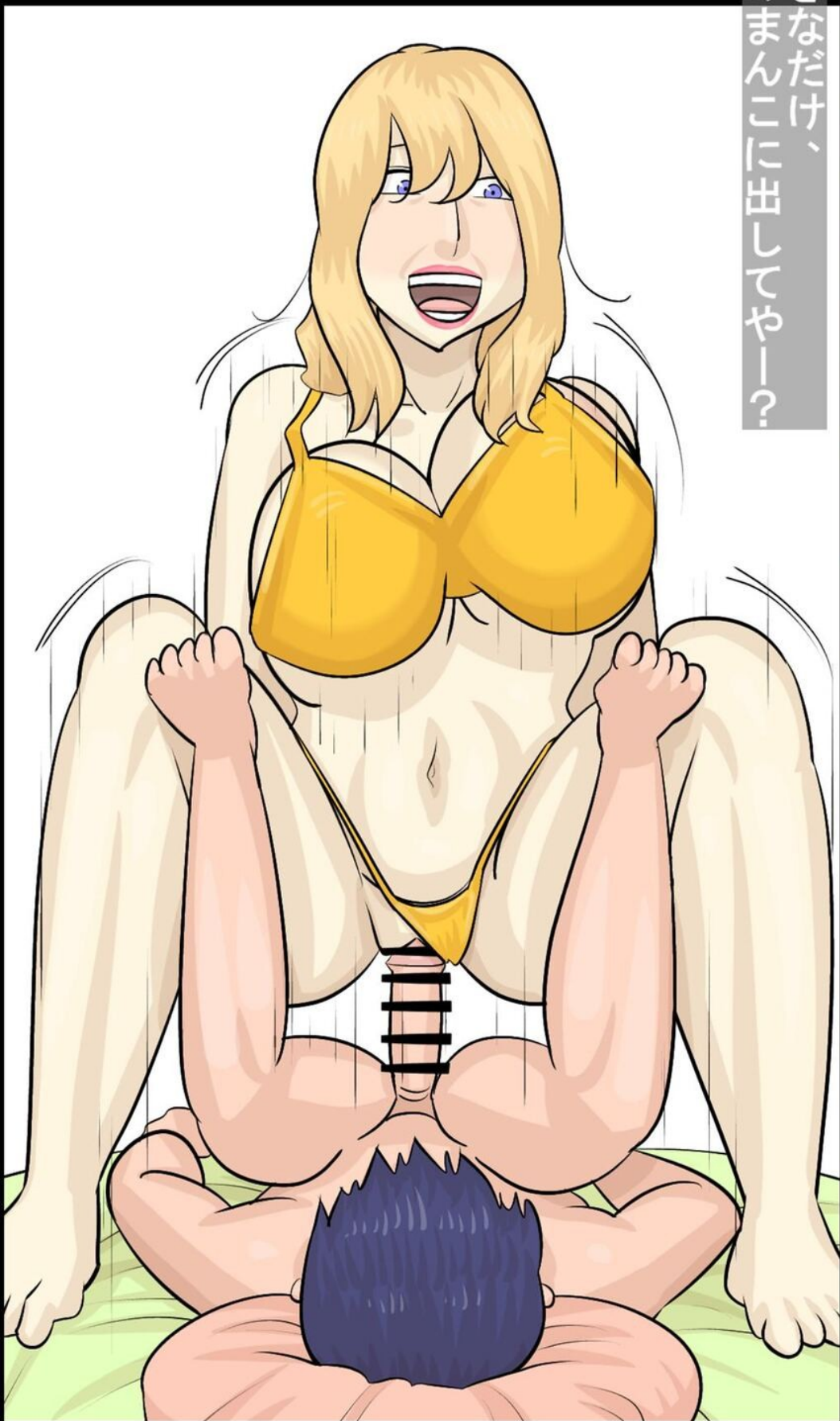


あーんっ、
あなたのちんぽ、
気持ちええわっ...。

遠慮せんと、
中出ししてな？



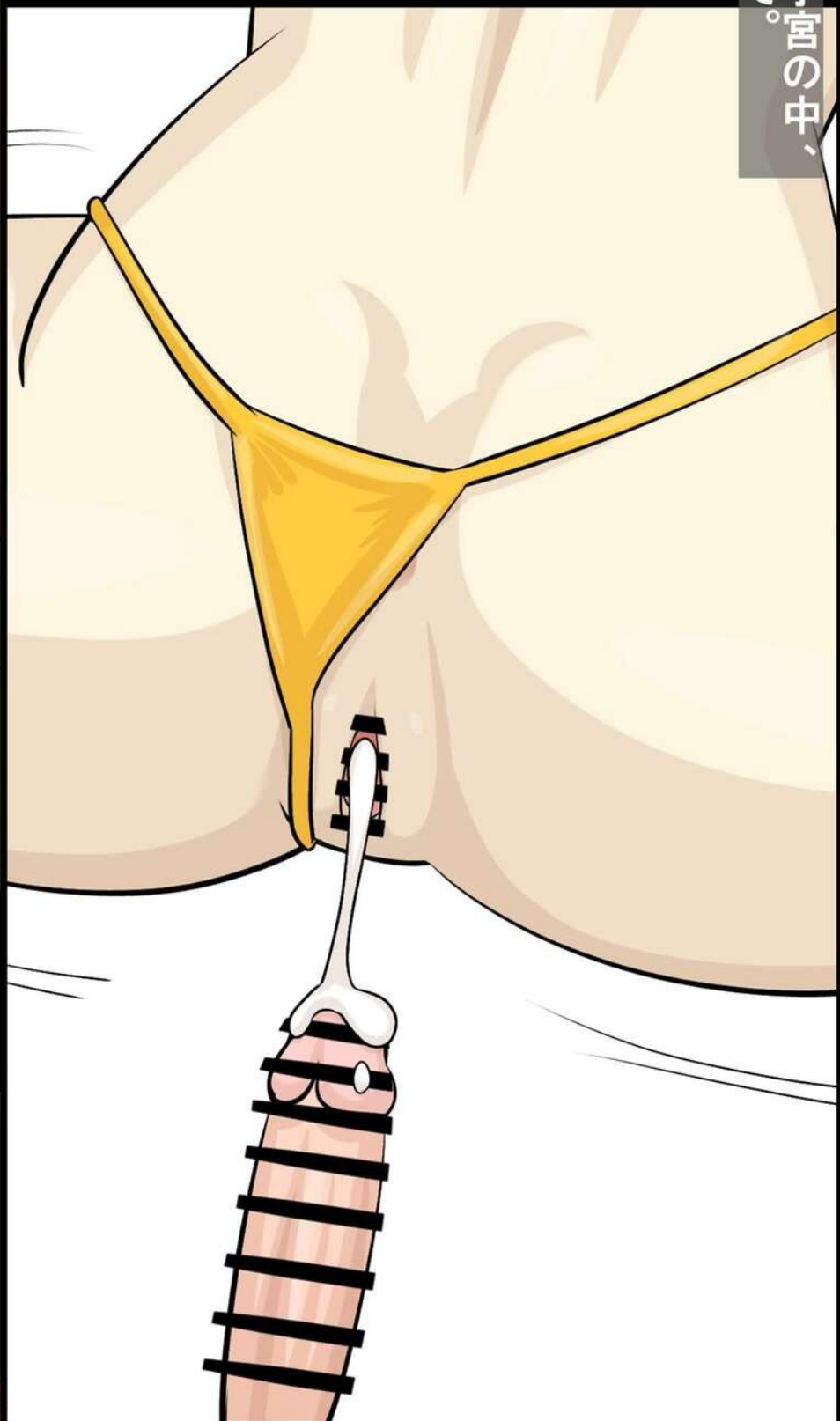
好きなだけ、
私のまんこに出してやー？



私の
ビストン、
そんな
気持ち
良かったん？



精子で子宮の中、
温かいで。



正常位しよか？



んっ…



入った…

もっと動いてええで？



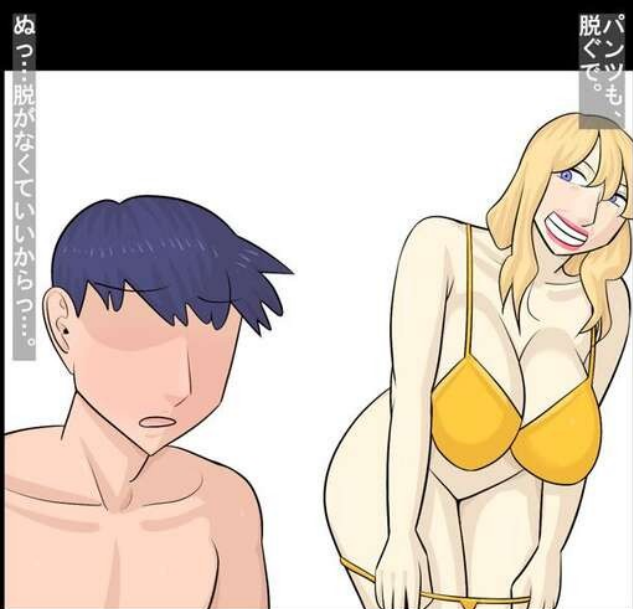
あっ…。



あなたのピストン、
激しくて気持ちええわっ…。

めっちゃ腰振ってたやん。



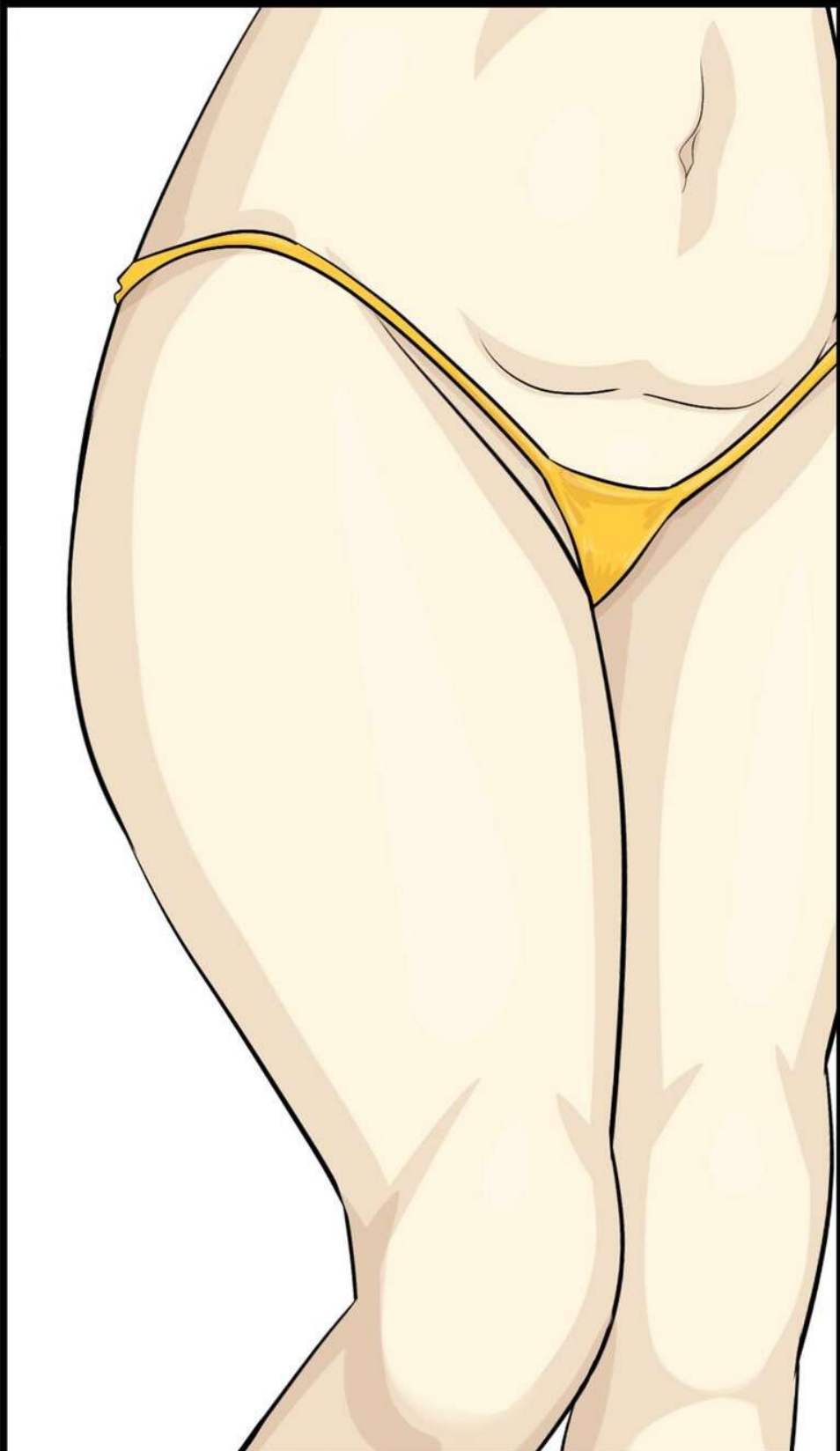


パンツも、
脱ぐで。

ぬっ、脱がなくていいからっ…。



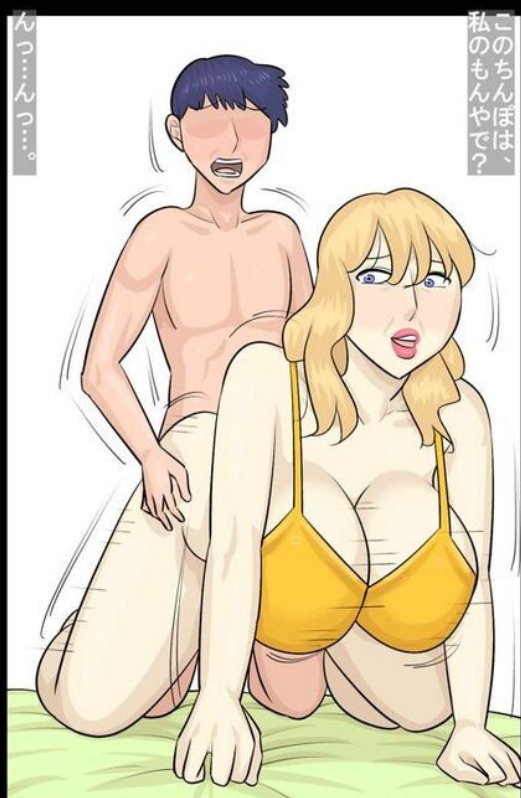
まんことお尻、
丸見えになってもうた。



あなたの体、
もっと開発してまうで？



このちゃんぽは、
私のもんやで？

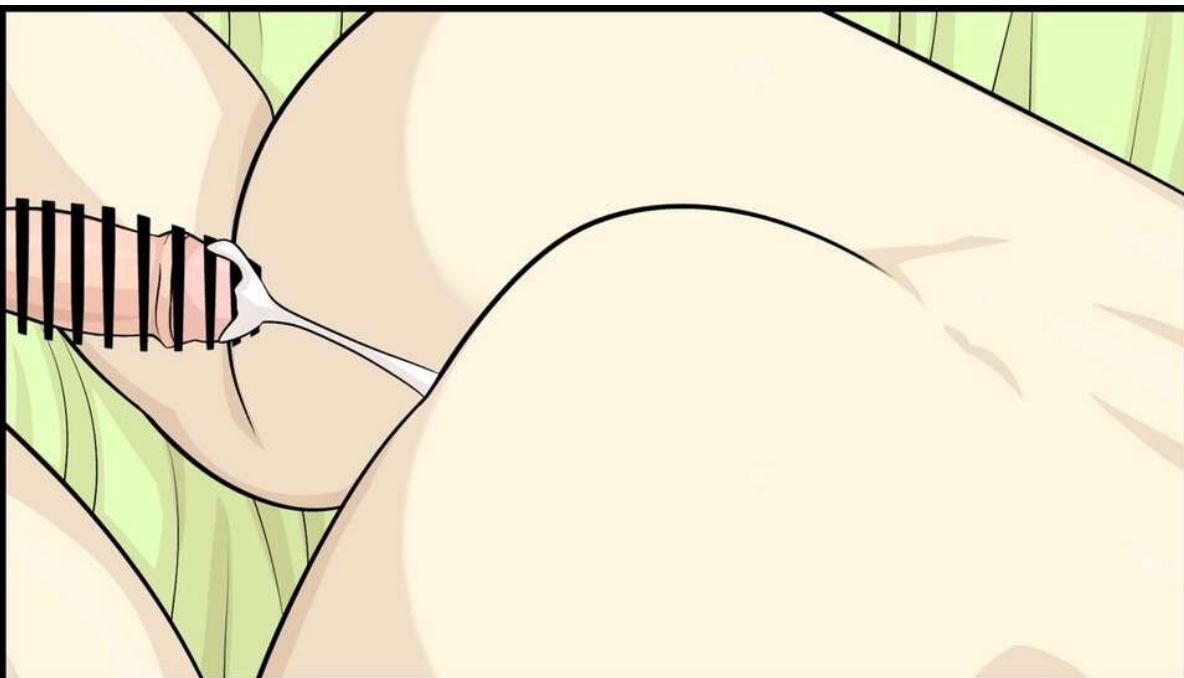


んっんっ。



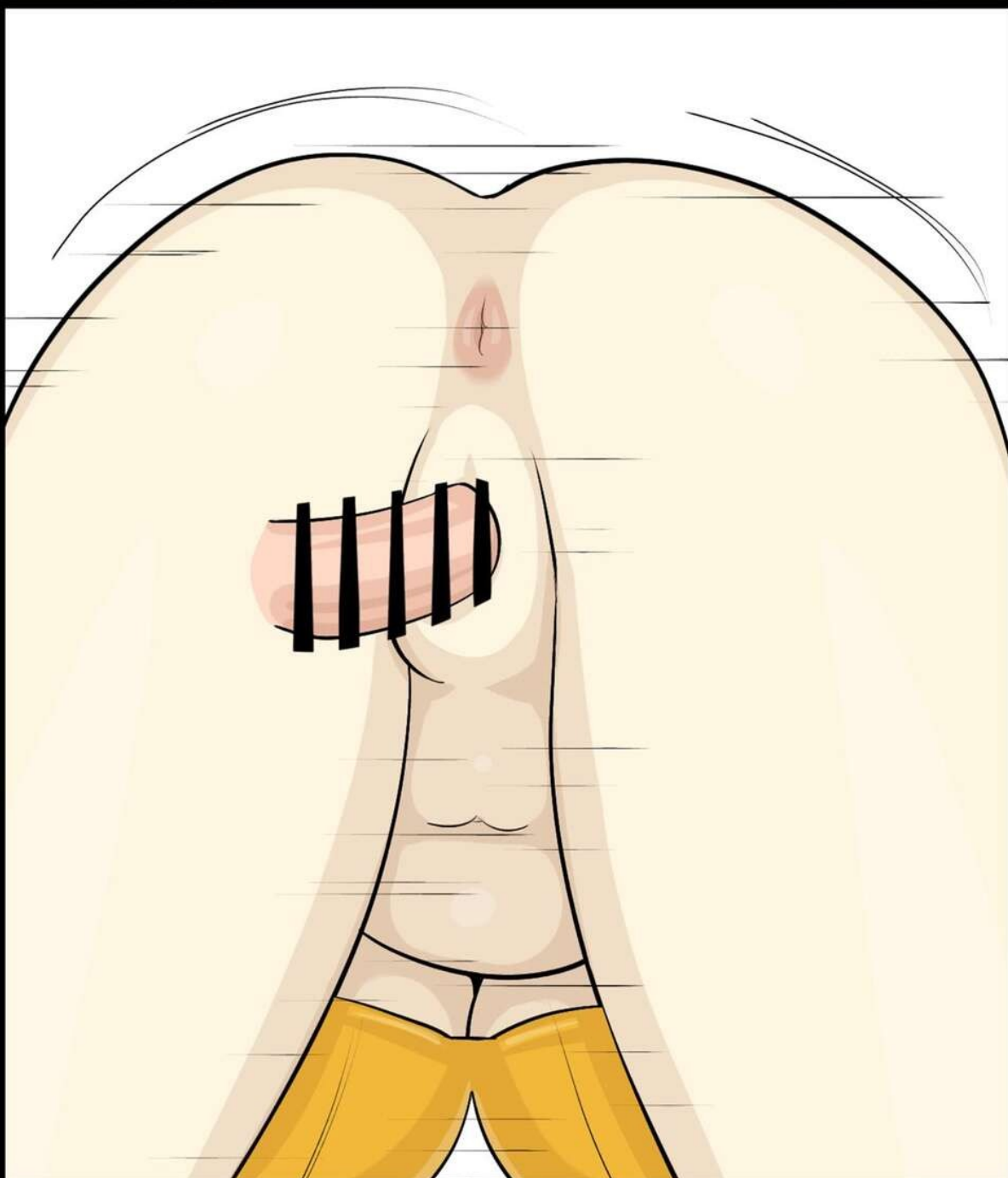
遠慮せんと、
中出ししてな？

はあ…はあ…。



ばり濃い精子、
いっぱい出てもうたね。

あなたの好きなタイミングで、
中出ししてな？



精子で子宮の中、
温かいで。



射精して、
疲れてしもた？



はあ...はあ...。

なんで、
二人とも裸で、
写真撮ってるのよ…。
誰よ…この女。



シンスケがこの女と、
浮気してるってこと？



あのさ、
あたしに隠してることない？

えっ...？
いや...その...えっと...



答えなさいよっ誰よっ。
この一緒に写真に
写っている女はっ。



これは...違っんだよ...

なんで、
浮気なんかしたのよっ。



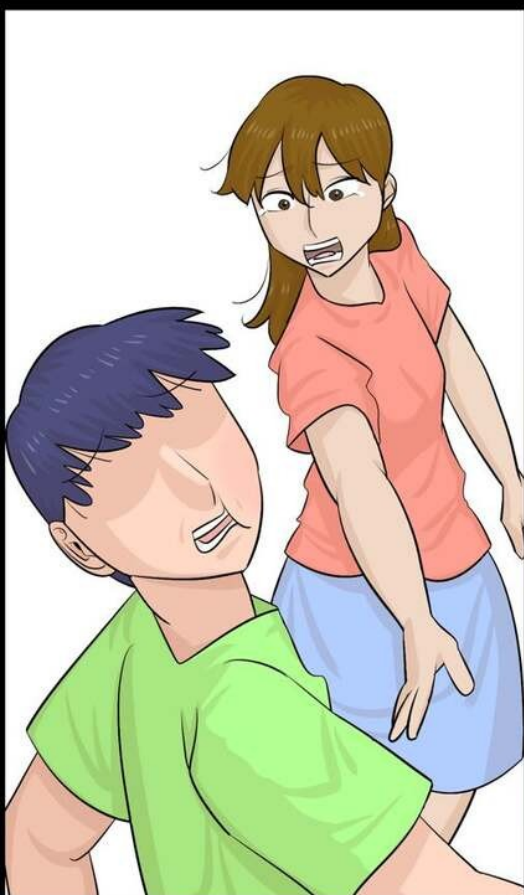
これは...この人に関係を、
強要されただけで...

もうあたしたち、
終わりだね。

「うっ…うめん…」

もうあたしたち、
終わりだね。

「うっ…うめん…」



そして、
ついに僕はこの人を、
妊娠させてしまった。



元気な赤ちゃん、
産むで。

よしよし。
私たちの子供やで？
かわええやろ。



